電気設備工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要

三重県名張市　梅が丘北１番町３４０

２．建物概要

建物名称	構造	階数	床面積（㎡）	消防別表第一	備考
小学校	RC造	3		7項	

３．工事種別（○印のあるものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種別	電気				屋外
受変電設備					
発電設備					
電灯設備	○				
動力設備					
雷保護設備					
電力貯蔵設備					
構内配電線路					
電話設備					
インターホン設備					
拡声設備					
電気時計設備					
テレビ共同受信設備					
トイレ呼出設備	○				
火災報知設備					
構内通信線路					
映像・音響設備					
監視カメラ設備					
構内ＬＡＮ設備					
その他					

Ⅱ．工事仕様

１．共通仕様

１）図面及び特記仕様書に記載されていない事項は，国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成３１年度版）」（以下，「標準仕様書」という），「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備編）（平成３１年度版）」（以下，「改修標準仕様書」という），「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成３１年度版）」（以下「標準図」という）による。

２）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書，標準図を適用する。

２．特記仕様

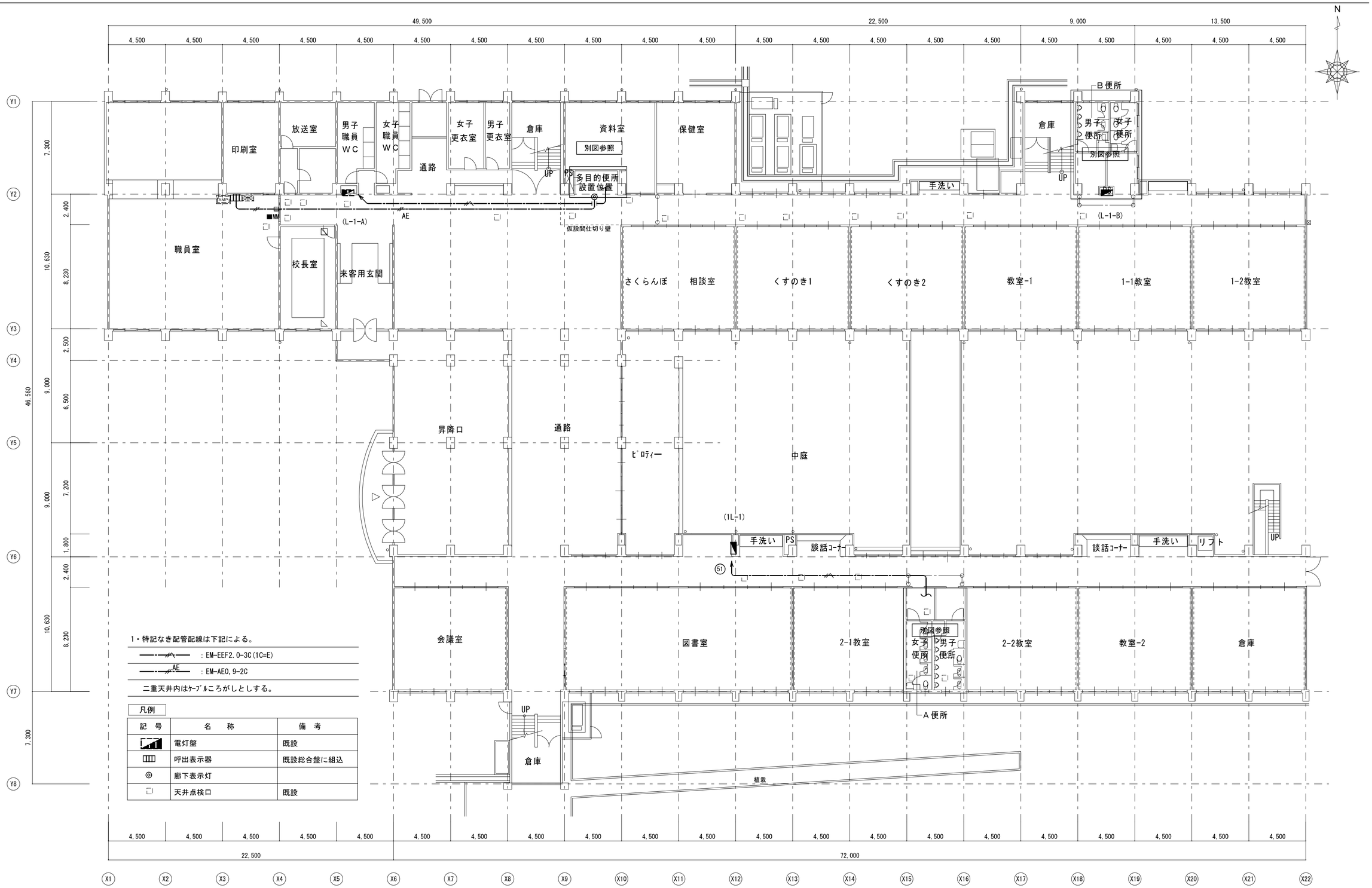
１）項目は番号に○印の付いたものを適用する。ただし，共通事項は全て適用する。

２）記事欄は＊印のものを適用する。

３）ただし＊印の記事＊印がある場合は■印を適用する。

分類	項目	記事
共通事項	1 工事用仮設	＊ 工事区分表による。 ＊ 別契約の関係受注者が定置した足場，桟橋類は利用できる。
	2 工事用水	構内既存の施設　・ 利用できない（改廃を含み全て受注者の負担とする） ＊ 利用できる　（ ＊ 有償　・ 無償 ） ＊ 工事用水については，敷地内メーター以降にサブメーターを取付け，毎月使用量を監督職員に報告すること。 注）引渡しまでの費用負担も本工事に含まれる。（無償の場合は除く）
	3 工事用電力	構内既存の施設　＊ 利用できない（改廃を含み全て受注者の負担とする） ・ 利用できる　（ ＊ 有償　・ 無償 ） 注）本受電後，引渡しまでの電気主任技術者の設定及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。（無償の場合は除く）
	4 電気工事士	受電区分　＊ 高圧受電　・ 低圧受電 ＊ 電気工事士法の区分により施工するものとし，契約電力が500kw以上の電気工作物においても第一種電気工事士により施工するものとする。
	5 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は，電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し，電気工作物の保安業務を行うものとする。
	6 電気主任技術者 工事期間中の選任	受電予定日　令和　年　月頃 ・ 要　・ 不要
	⑦官公庁その他手続き	＊ 工事の着工，施工，完成に必要な手続きは全て受注者の責任とし，その費用は受注者の負担とする。
	8 電力等の引込	・ 電力及び電話引込線等の位置及び引止方法については，関連会社と打合せの上，監督職員との協議により決定する。
	9 発生材の処理等	＊ 電気設備特記仕様書「ＥＯ１ 発生材の処理等」による。 ・ 建築工事特記仕様書「建設廃棄物」による。 ・ PCB使用機器は関係法令により適切に処理し，建物管理者に引渡す。
	⑩既設との取り合い	・ 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は本工事に含む。
	11 埋戻し土並び発生土処理	＊ 根切土の中の良質土　＊ 山砂類　・ 再生切込砕石（RC-40） ・ 場内指示場所に敷均し　・ 場内指示場所に堆積　＊ 場外搬出適正処理
	12 地中埋設	・ 管の上下５０mmは山砂の類で埋め戻し、３００mm毎に転圧すること。 ・ 地中配管・配線には標識シート等（２倍）を設ける。
	13 構内配電線路 架空電線	・ 道路(車両の往来がまれであるもの及び歩行の用にのみ供される部分を除く）を横断する場合は路面上6m以上，屋外用照明であって，絶縁電線又はｹｰﾌﾞﾙを使用した対地電圧150V以下のものを交通に支障のないように施設する場合は地表上4m以上， 低圧架空電線を道路以外の場所に施設する場合は地表上4m以上，その他の場合は5m以上とし，これによりがたい場合は監督職員との協議により決定する。
	14 構内通信線路 架空電線	・ 道路を横断する場合は路面上5m以上とする。ただし，交通に支障を及ぼすおそれが少ない場合で工事上やむを得ないときは，歩道と車道との区分がある道路の歩道上においては路面上2.5m以上，その他の道路上においては4.5m以上とする。 上記，道路以外の部分については路面上3.5m以上とし これによりがたい場合は監督職員との協議により決定する。
	15 再使用機器	＊ なし　・ 清掃後、絶縁抵抗を測定する。
	16 完成図書等	工事完成後速やかに提出すること。提出書類はＡ版とする。 ＊ 完成図書　２部　（ファイル綴じ） １．機器取扱い説明書 ２．主要機器図、製作図 ３．機器性能試験成績書 ４．官公署届出書類写し ５．監督職員の指示する書類 ＊ 竣工図（設計図データの修正図） １．製本（＊原設計サイズ（３部　＊Ａ３縮小版（４部）） ２．原図（＊原設計サイズ　＊Ａ３縮小版）のトレーシングペーパーを１部 ３．ＣＡＤデータ（.ｄｗｇ形式，.ｄｘｆ形式　又は，.ｊｗｗ形式　）　のＣＤを１部 ＊ 施工図 １．製本（＊原設計サイズ（２部）　・Ａ３縮小版） ２．ＣＡＤデータ（.ｄｗｇ形式，.ｄｘｆ形式　又は，.ｊｗｗ形式　）　のＣＤを１部 竣工図は，設計図ＣＡＤデータを訂正し作成すること。また，あらかじめ監理者の確認を受け，データはウィルスチェックを行い提出する。 （データ形式を交換する場合は交換・共有に支障ないことを確認し，交換前のデータも併せて提出する。） ただし，施工図データの提出については監督職員の指示による。 また，これらの著作権にかかる使用権は発注者に委譲するものとする。
	17 機材等	・ 受変電設備盤の鍵は（　・ 200番　・ タキゲンA-310-1 or 3）とする。 ・ 受変電設備を除く盤の鍵は（　・ 200番　・ タキゲンA-310-1 or 3）とする。 ・ 屋外及び高温多湿箇所の電気盤はＳＵＳ製とする。 ・ 電気盤、機器及び配管等の塗装は（・ 有　箇所は図示による　・ 無し） ・ 電気盤、機器及び配管等の塗装色は、監督職員の指示による。 ・ 屋内施工で使用する塗料はF☆☆☆☆とする。 ・ 配線器具の位置ボックスは大角型とし、スイッチ（・ ネーム無　・ ネーム付）とする。 ・ 配線器具のプレートは、図示なき場合一般は新金属製、和室は樹脂製とする。 ・ フロアボックスのプレートは（・ アルミダイカスト製　・ 銅合金製）とする。 ・ 配管の使用区分は図示なき場合次による。 屋内幹線（隠蔽、打込み）　…ＥＰ 屋内幹線（露出）　…ＣＰ 屋外（地中）　…ＦＥＰ 屋外（露出）　…Ｇ、ＨＩＶＥ 屋外（立上り）　…ＰＥＧ、ＨＩＶＥ Ｈ･Ｈ～盤　…ＦＥＰ、ＨＩＶＥ 屋内分岐（隠蔽、打込み）　…ＰＦ 屋内分岐（露出）　…ＣＰ、メタルモール 屋内分岐（多湿）　…ＨＩＶＥ ・ 屋内多湿箇所の支持材はＳＵＳ製とする。 ・ 屋外支持材はＳＵＳ製とする。 ・ 露出配管をサドル止めする場合は両サドルとする。 ・ マンホール、ハンドホール、プルボックス、盤内及びその他要所のケーブルには、合成樹脂製またはファイバ製の表示札、表示シート等を取り付け、回路の種別、行先等を表示する。 ・ 機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。 ・ スリーブ施工において外壁の地中部分等水密を要する部分については、スリーブ用止水リングを使用した塩ビ管で施工してもよい。 ・ 建物の仕上げ及び性能に係わる部分の施工については、専門業者で行うものとする。
	18 あと施工ｱﾝｶｰ	・ あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針による。 アンカーの試験方法 ＊ 目視検査　・ 接触検査　・ 打音検査 ・ 非破壊試験　・ 破壊試験 アンカーの試験本数 ・ ※※本　・ 全体の0.5%　＊ 各径につき1ロット3本以上
	19 金属製電線管の塗装・仕上げ	金属製電線管の塗装は下記による。 ・屋内　・屋外　・図示　・なし
	20 スリーブ	スリーブの径は，原則として，管の外径(保温厚含む)より４０mm程度大きなものとする。 下記の場合以外は，亜鉛鉄板、つば付鋼管、又は鋼管(SGP-白)とする。 ・ 外壁の地中部分等，水密を要する部分　つば付鋼管，防水鋳鉄管又はゴム系止水材 ・ 地中部分で，水密を要しない部分　ビニル管（ＶＵ） ・ 柱及び梁以外で，開口補強が不要，かつφ200以下の部分　紙製仮枠可能 ・ 既存の有筋コンクリート床，壁等にダイヤモンドカッターを用いて穴あけを行う場合は事前に走査式埋設物調査を行い監督職員に報告すること。
	21 支持間隔	・ 配管の支持間隔は，次による。 種類：金属管　支持間隔：2.0m以下 種類：合成樹脂管　支持間隔：1.0m以下　備考：接続点のそれぞれの近くの箇所（0.3m程度）に設けること。 種類：可とう電線管　支持間隔：1.0m以下 種類：ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ（鋼製）　支持間隔：2.0m以下　備考：直線部以外の接続については接続点及びﾗｯｸ端部の近くの箇所（0.3m程度）に設けること。 種類：ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ（その他）　支持間隔：1.5m以下 種類：金属線ぴ（1種）　支持間隔：1.0m以下　備考：線ぴ接続部の両側，付属品の接続部及び線ぴ端部に近い箇所（0.3m程度）に設けること。 種類：金属線ぴ（2種）　支持間隔：1.5m以下 ・ 土中配管は土間スラブに支持する。
	22 耐震施工	・設備機器の固定は国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版による。 施設の分類　・特定の施設　・一般の施設 耐震クラスの適用 耐震クラス：Ｓ　適用する設備：特定の施設：受変電設備，無停電装置，直流電源装置，発電設備　一般の施設：ー 耐震クラス：Ａ　適用する設備：特定の施設：その他一般設備　一般の施設：受変電設備，無停電装置，直流電源装置，発電設備 耐震クラス：Ｂ　適用する設備：特定の施設：ー　一般の施設：その他一般設備
	㉓機材の品質	本工事に使用する材料・機材等は設計図書に定める品質及び性能の他，通常有するべき品質を確認できる機材の試験結果報告書を提出すること。 なお，ＪＩＳ等規格品においては省略することができる。
	㉔環境への配慮	＊ 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（ｸﾞﾘｰﾝ購入法）に規定される特定関連品目に該当する機材を使用する場合は，その判断の基準，配慮事項を満たすものとする。 ＊ 化学物質を放散する建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は，設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし，次の1)から5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ，構造用ﾊﾟﾈﾙ，集成材，単板積層材，MDF，ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ，その他の木質建材，ｴﾎﾟｷ樹脂，仕上げ塗材は，ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しないか，放散が極めて少ないものとする。 2) 保温材，緩衝材，断熱材はﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ及びｽﾁﾚﾝを放散しないか，放散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤はﾌﾗﾝ酸ｼﾞｎ-ﾌﾞﾁﾙ及びﾌﾗﾝ酸ｼﾞ-2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し，ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ，ﾄﾙｴﾝ，ｷｼﾚﾝ，ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝを放散しないか，放散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ，ﾄﾙｴﾝ，ｷｼﾚﾝ，ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝを放散しないか，放散が極めて少ないものとする。 5) 1)，3) 及び 4) の建築材料等を使用して作られた家具，書架，実験台，その他什器等は，ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しないか，放散が極めて少ないものとする。 規制対象外 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a. 非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない材料使用 d. ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料等使用 e. 非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料使用 f. 非ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを放散しない塗料等使用
	25 室内空気中の化学物質の濃度測定	室内空気中のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ，ﾄﾙｴﾝ，ｷｼﾚﾝ，ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ，ｽﾁﾚﾝの濃度を測定し，監督職員に報告すること。 測定は，パッシブ型採集器により行う。 ・ 測定しない　・ 測定する ・ 図示　測定時期，測定対象室，測定個所数
受変電設備	1 電気方式	高圧　・ 三相３線　6.6KV 低圧　・ 三相３線　210V　・ 単相３線　210/105V
	2 盤形式	・ 屋外キュービクル形　・ その他（　）
	3 主遮断装置	・ LBS形　・ VCB形　・ PF-S形
	4 操作方法	・ 遮断容量　KA ・ 手動式　・ 電気式（・ 交流　・ 直流）
	5 変圧器	・ 油入形　・ モールド形
	6 設備容量	・ 変圧器容量　KVA ・ 高圧コンデンサー設容量　25.5　Kvar
	7 避雷器	・ 設ける　・ 設けない
	8 接地	・ Ａ種Ｄ種共用　Ｂ種単独　・ 単独　・ 供用 ・ 避雷接地極は単独とする。 ・ 接地埋設位置近くに接地埋設標を設ける。
	9 接地用端子箱	・ 設けない　・ 設ける
	10 換気扇	・ 設けない　・ 設ける
	11 基礎及びﾌｪﾝｽ	・ 別途工事（フェンス）　・ 本工事（基礎）
	12 その他	・ 消防庁告示第７号準拠品　・ 鈴鹿市火災予防条例準拠品
発電設備	1 形式	・ キュービクル形　・ オープン形
	2 発電機	高圧　・ 三相３線　6.6KV 低圧　・ 三相３線　210V　・ 単相３線　210/105V
	3 原動機	・ 定格出力　KW 種類　・ ディーゼル発電装置　・ ガスタービン発電装置 始動方式　・ 電気式　・ 空気式 冷却方式　・ ラジエータ式　・ 水路環式
	4 燃料	種類　・ 軽油　・ 重油　・ 灯油 ・ 小出槽　KL ・ 地下貯油槽　KL　・ 別途工事　・ 本工事
	5 基礎及びﾌｪﾝｽ	・ 別途工事　・ 本工事
	6 太陽光発電装置	・ 太陽電池アレイ　・ パワーコンディショナ　・ 系統連系保護装置　・ 接続箱 ・ 系統連携　（・ 有り　・ 無し　）
	7 その他	・ 搭載タンクの燃料は，満タンにて引き渡しとする
電灯設備	①電気方式	幹線　＊ 単相３線式　210/105V 分岐　＊ 単相２線式　105V ＊ 単相２線式　210V
	2 分電盤	・ 埋込型　・ 露出型　（・ ドアあり　・ ドアなし　）
	3 ﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ	・ アップコン　・ 収納式（上下可動）　・ 固定式
	④ 非常用照明器具	＊ 電池内蔵型　＊ 電池別置型
	5 照明用ポール	・ 配線用遮断器　・ カットアウトスイッチ
	6 照度測定	＊ 各居室 50m2に10か所程度 ・ 学校環境衛生の基準に基づく ・ 監督職員の指示による。
	7 その他	・ 分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を収納する。
動力設備	1 電気方式	幹線　・ 三相３線式　210V 分岐　・ 三相３線式　210V
	2 制御盤	・ 充電部に感電防止の処置を施す。
	3 手元開閉器	・ 鋼製　・ 樹脂製
	4 その他	・ 別途機器への接続は本工事とする。 ・ 分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を収納する。
雷保護設備	1 受電部	・ 突針　・ 棟上げ導体　・ 架空線式
	2 避雷導線	・ 銅より線　・ 銅帯　・ 建築構造体利用
	3 接地極	・ 単独　・ 建築構造体利用
	4 接地用端子箱	・ 黄銅製　・ ステンレス製
	5 内部雷保護	・ 行う
電力貯蔵設備	1 直流電源装置	・ 整流装置（　）・ 蓄電池（　）
	2 ＵＰＳ	・ 常時インバータ給電方式　・ ラインインタラクティブ方式 ・ 常時商用給電方式
	3 電力平準化用蓄電池	・ リチウムニ次電池　・ 鉛蓄電池 ・ ニッケル水素蓄電池
構内配電線路	1 配線方式	・ 地中管路式　・ 架空線式
	2 地中線路の余長	・ マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。
	3 地中線保護材料	・ 波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ） ・ 耐衝撃性硬質ビニル管（ＨＩＶＥ）
	4 電柱等立上り部	・ ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管（ＧＬＴ） ・ 耐衝撃性硬質ビニル管（ＨＩＶＥ）
	5 高圧気中開閉器	・ 耐塩型　・ 重耐塩型 ・ 地絡保護　・ 過電流地絡保護　・ 過電流方向性地絡保護
	6 装柱器材	・ 一般型　・ 耐塩型（ケーブル末端処理材共）
	7 外灯接地	・ 単独　・ 共用（ケーブル1芯線使用）
	8 外灯の点滅方式	・ 手動　・ 自動（・ タイマー　・ 光電式自動点滅器）
	9 土工事	・ 埋設深さ（・ 1.2m以上　・ 0.9m以上　・ 0.6m以上　・ 0.3m以上） ・ 埋設配管、埋戻しの際30cm毎に転圧すること。
電話設備	1 工事範囲	・ 配管　・ 配線　・ 接地工事
	2 機種	・ 一般電話機　・ 多機能電話機　・ ＩＰ電話機 ・ デジタルコードレス電話機　・ ＩＰコードレス電話機
インターホン設備	1 電気方式	・ ＡＣ　・ ＤＣ
	2 機種	・ 電話型親機　・ スピーカ型親機 ・ 電話型子機　・ スピーカ型子機
	3 通話方式	・ 親子式　・ 相互式 ・ 同時式　・ 交互式
拡声設備	1 増幅器	・ 種類（　・ 一般放送用　・ 非常放送用　・ 併用　・非常用リモコン　） ・ 形式（　・ 卓上型　・ 壁掛型　・ ｷｬﾋﾞﾈｯﾄﾗｯｸ型　・ ﾃﾞｽｸ型　） ・ 定格出力　９ＯＷ　・ 性能　級 ・ 付加機能（　・ コールサイン　・ モニター ・ リモコンマイク　・ マイク入力６回路 ・ 出力スイッチボード　５回路　）
	2 マイクロホン	・ 増幅器の入出力配線と外部配線（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。 ・ ダイナミック形（単一指向性） ・ ワイヤレス式　（・ 電波式　（・ アナログ方式　・ デジタル方式　） （・ 赤外線式　） ・ マイクスタンド（　・ 卓上形　・ 床上形　） ・ 延長コード（　Ｍ）
電気時計設備	1 親時計	・ 水晶式　型　回路　精度　級 ・ 時報器　（　・ プログラムタイマー　・ チャイム　） ・ 時刻補正　（　・ 標準電波　・ タイムサーバ　）
	2 子時計	・ 埋込形　・ 壁掛形　・ スピーカ付
	3 体育館用時計	・ アナログ　・ デジタル
テレビ共同受信設備	1 受信方法	・ ＣＡＴＶ　・ アンテナ
	2 同軸ケーブル	・ 発泡ポリエチレン絶縁同軸ケーブル（ＥＭ－ＦＢ）
	3 アンテナ	・ ＡＵ－１形　・ ＡＵ－２形
	4 アンテナ支持	・ 側面　・ 自立
	5 増幅器	・ ＵＶ－１　・ ＵＶ－２　・ ＣＡＴＶ－１
	6 電界強度測定	・ 要　・ 不要
	7 電波障害調査	・ 事前調査ポイント　箇所　・ 事後調査ポイント　箇所
トイレ呼出設備	1 電気方式	・ ＡＣ　・ ＤＣ
	2 表示盤	・ 窓数　１　窓
	3 発信機	・ 埋込形　・ 露出形 ・ 防水
	4 通話機能	・ 要　・ 不要
	5 その他	・ 同一室内に取付ける電鈴、ブザーの音色は異なるものとする。
火災報知設備	1 火災報知装置	・ 受信機　Ｐ型　１級　４０回線 ・ 壁掛形　・ 自立形　・ 単独　・ 総合防災盤組込 ・ 副受信機　窓 ・ 非常放送連動付 ・ 光警報装置
	2 非常警報装置	・ 一体型　・ 単独
	3 ｶﾞｽ漏れ警報装置	・ 受信機　級　回線　・ ＬＰｶﾞｽ用　・ 都市ｶﾞｽ用 ・ 壁掛形　・ 自立形　・ 単独　・ 総合防災盤組込 ・ 検知器　・ プラグ式　・ 固定式
	4 その他	・ 防犯設備も含む　・ 非常通報設備も含む
構内通信線路	1 配線方式	・ 地中管路式　・ 架空線式
	2 地中線の余長	・ マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。
	3 地中線保護材料	・ 波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ） ・ 耐衝撃性硬質ビニル管（ＨＩＶＥ）
	4 電柱等立上り部	・ ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管（ＧＬＴ） ・ 耐衝撃性硬質ビニル管（ＨＩＶＥ）
	5 土工事	・ 埋設深さ（・ 1.2m以上　・ 0.9m以上　・ 0.6m以上　・ 0.3m以上） ・ 埋設配管、埋戻しの際30cm毎に転圧すること。
その他	①壁貫通処理	・ 原則貫通はｶﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる。
	②防火区画貫通処理	・ 国土交通省認定工法・材料による施工のこと。

特記	工事名	図名	縮尺	図面番号	作成	承認	管理建築士	印
	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事	特記仕様書	A2：N・S A3：N・S	Ｅ－０１	HAKUHO Architech 白鳳アーキテック 株式会社 １級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号） 〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地 ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067 E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	田中　西尾　安井 図面提出日　2024／03／22	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室



1・特記なき配管配線は下記による。

—— : EM-EEF2.0-3C(1C=E)

—— AE : EM-AE0.9-2C

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとしする。

凡例

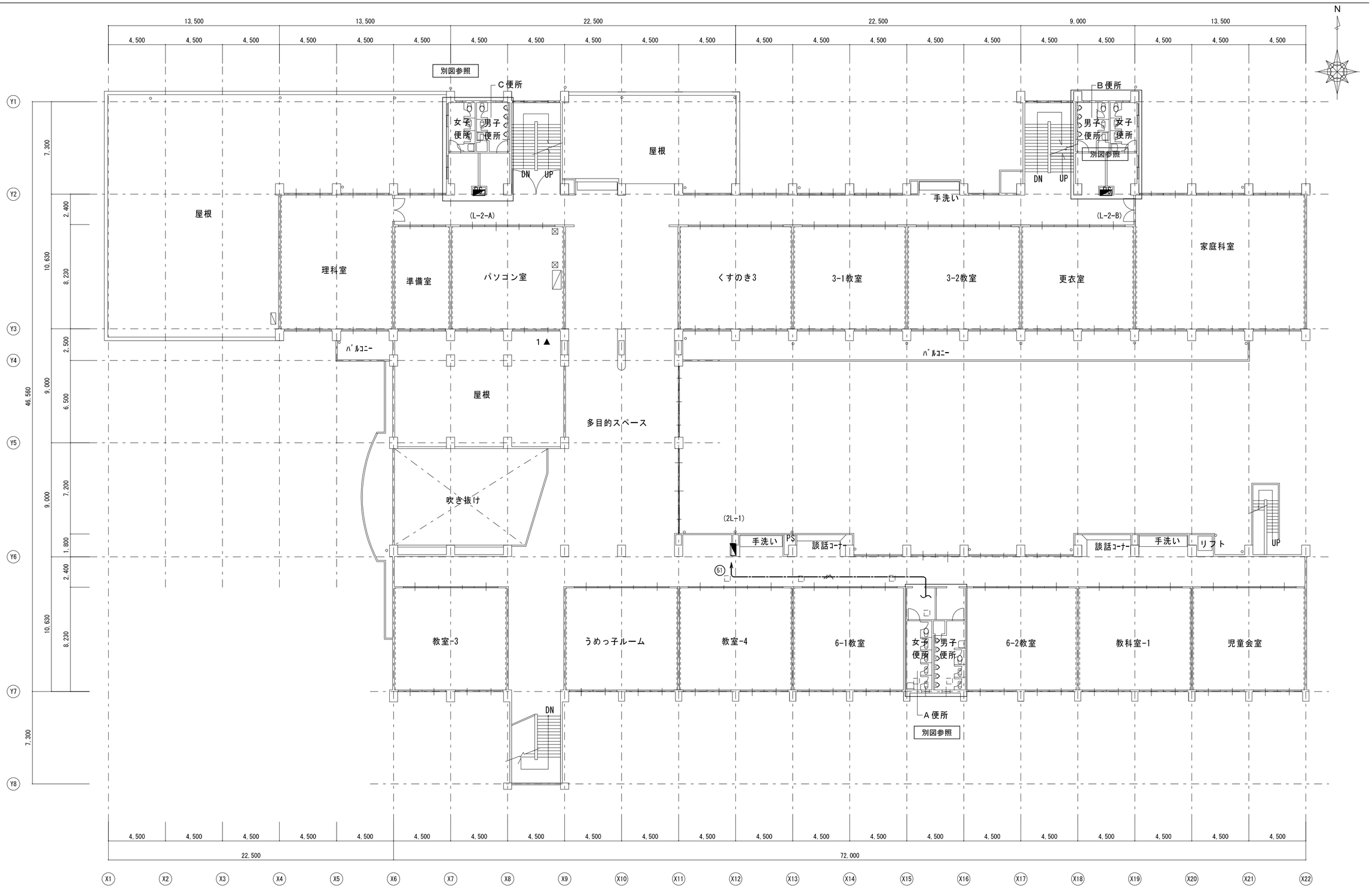
記号	名称	備考
	電灯盤	既設
	呼出表示器	既設総合盤に組込
◎	廊下表示灯	
□	天井点検口	既設

1階平面図	A2：S＝1／200 A3：S＝1／282

特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	1階全体平面図(電灯設備,誘導支援設備)	縮尺 A2：1／200 A3：1／282	図面番号 E－02

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック 株式会社
1級建築士事務所 登録（三重1－1987号）
〒518－0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	1級 256630号 萱室 敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

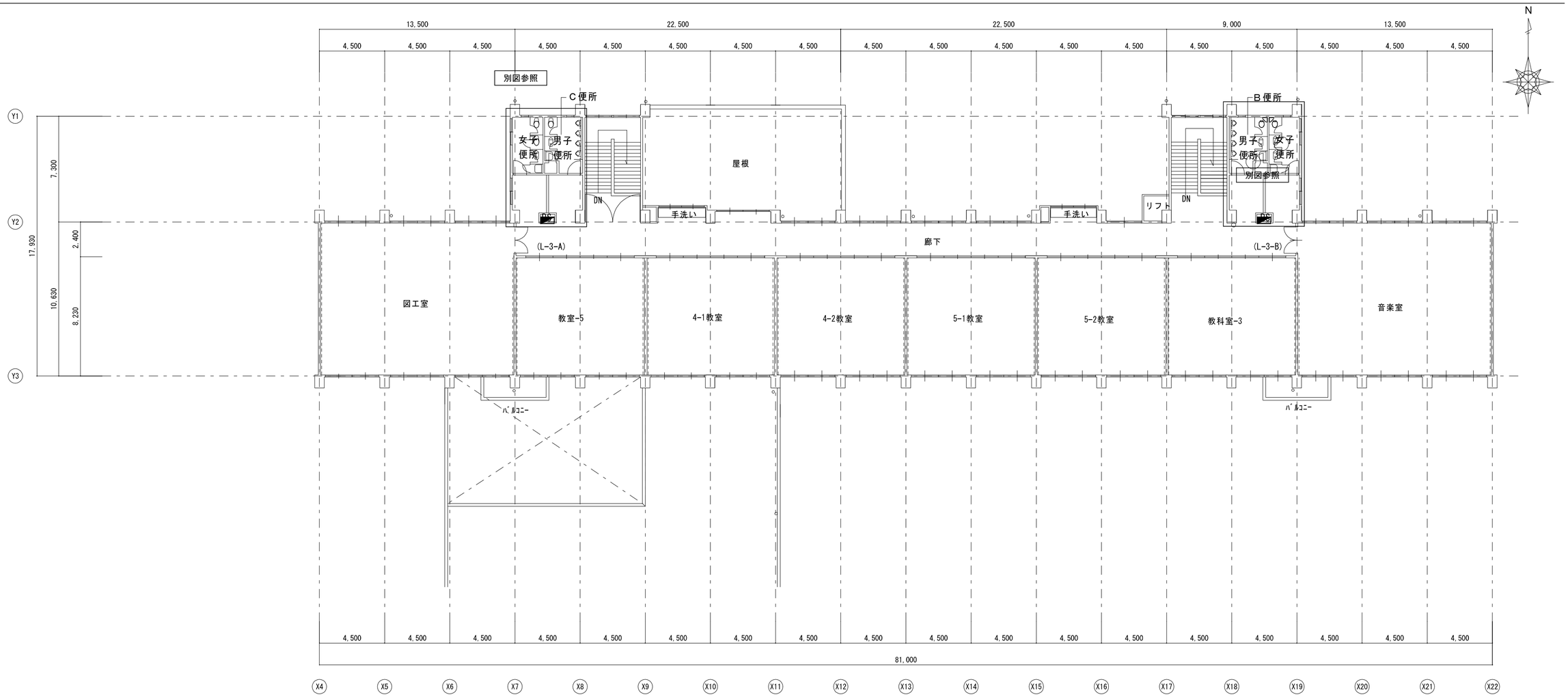


２階平面図	Ａ２：Ｓ＝１／２００ Ａ３：Ｓ＝１／２８２

特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	２階全体平面図（電灯設備）	縮尺 A2：1／200 A3：1／282	図面番号 Ｅ－０３

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
		田中	西尾	安井	1級　256630号 萱室　敦司	萱室
図面提出日		2024／03／22				



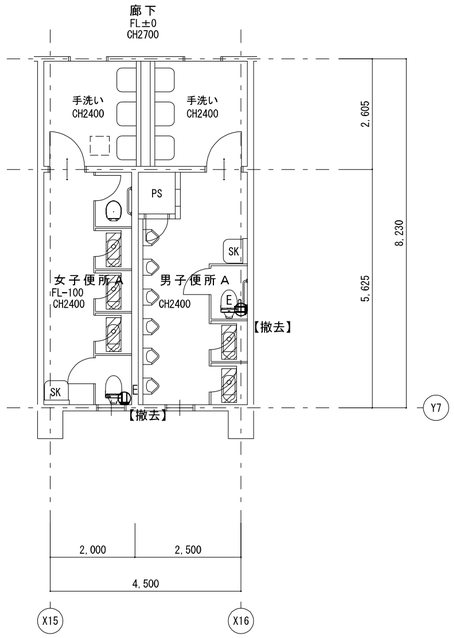
３階平面図	Ａ２：Ｓ＝１／２００ Ａ３：Ｓ＝１／２８２

特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	３階全体平面図（電灯設備）	縮尺 A2：1／200 A3：1／282	図面番号 Ｅ－０４

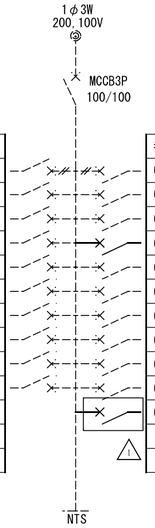
HAKUHO Architech 白鳳アーキテック 株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

1階男女便所A 現況	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



1L-1

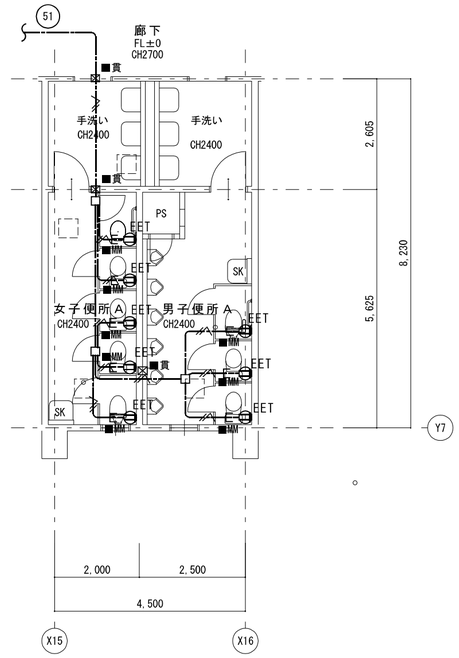


	番号
照明	A
電灯	1
電灯	3
***ｽﾍﾟｰｽ電灯	5
〃	7
電灯	9
電灯	11
ｺﾝｾﾝﾄ	13
〃	15
廊下ｺﾝｾﾝﾄ,ｼｬｯﾀｰ電源	17
ｽﾍﾟｰｽ	
〃	
〃	

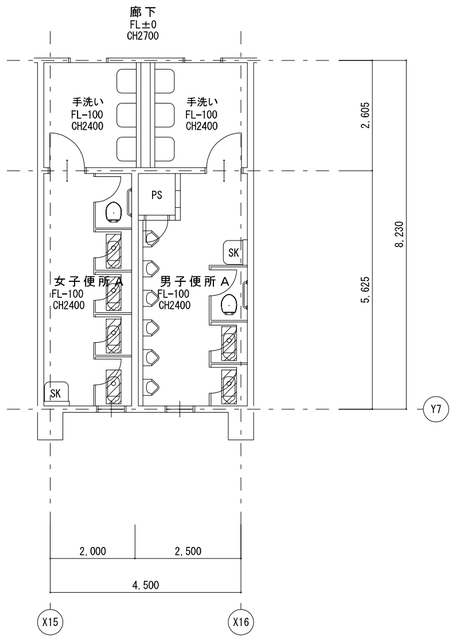
番号	負荷名称
B	予備
2	電灯
4	電灯
6	電灯
8	電灯
10	電灯
12	ｺﾝｾﾝﾄ
14	ｺﾝｾﾝﾄ
16	ｺﾝｾﾝﾄ
18	ﾌﾞｰｽﾀｰ電源
51	WC ｺﾝｾﾝﾄ（今回工事）
	ｽﾍﾟｰｽ
	〃

△1 ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1個増設

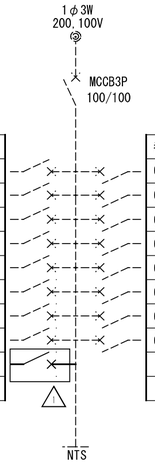
1階男女便所A 改修後	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



2階男女便所A 現況	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



2L-1

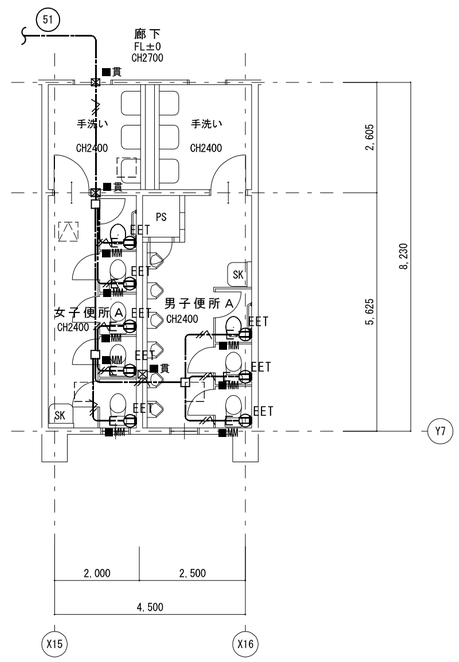


	番号
多目的ﾎｰﾙ電灯	1
教室電灯	3
多目的ﾎｰﾙ電灯	5
予備	7
不明	9
多目的ﾎｰﾙ ｺﾝｾﾝﾄ	11
教室 ｺﾝｾﾝﾄ	13
多目的ﾎｰﾙ ｺﾝｾﾝﾄ	15
WC ｺﾝｾﾝﾄ(今回工事)	51
ｽﾍﾟｰｽ	

番号	負荷名称
2	多目的ﾎｰﾙ電灯
4	教室電灯
6	多目的ﾎｰﾙ電灯
8	廊下・ﾄｲﾚ階段 電灯
10	予備
12	多目的ﾎｰﾙ ｺﾝｾﾝﾄ
14	教室 ｺﾝｾﾝﾄ
16	廊下ｺﾝｾﾝﾄ,ｼｬｯﾀｰ電源
	ｽﾍﾟｰｽ
	〃

△1 ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1個増設

2階男女便所A 改修後	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



1・特記なき配管配線は下記による。

- ：EM-EEF2.0-3C(1C=E)
- ：EM-EEF2.0-3C(1C=E) (PF22)
- ：EM-EEF2.0-3C(1C=E) (1種金属線び(A型))
- 立下げ部 1種金属線び(A型)

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとしする。

凡例

記号	名称	備考
	電灯盤	既設
EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1接地極,接地端子付	
2EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2接地極,接地端子付	
■貫	ｺﾝｸﾘｰﾄ壁貫通箇所	
	天井点検口	増設(建築工事)

特記	
工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事
図名	普通教室棟1，2階便所(A)平面図（ｺﾝｾﾝﾄ設備）現況・改修後
縮尺	A2：1／100 A3：1／141
図面番号	E－05

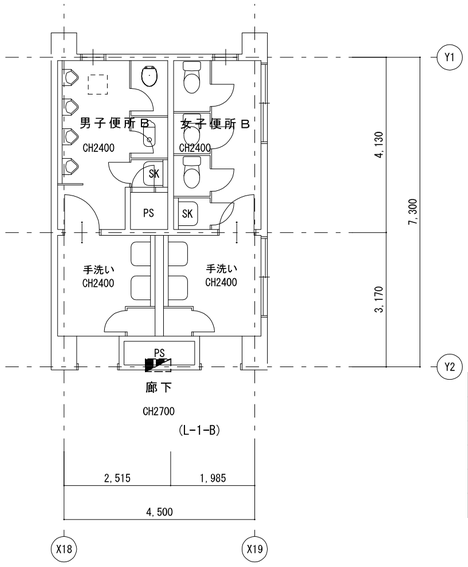
HAKUHO Architech
白鳳アーキテック 株式会社
1級建築士事務所 登録（三重1－1987号）
〒518－0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認	田中	西尾	安井
図面提出日	2024／03／22		

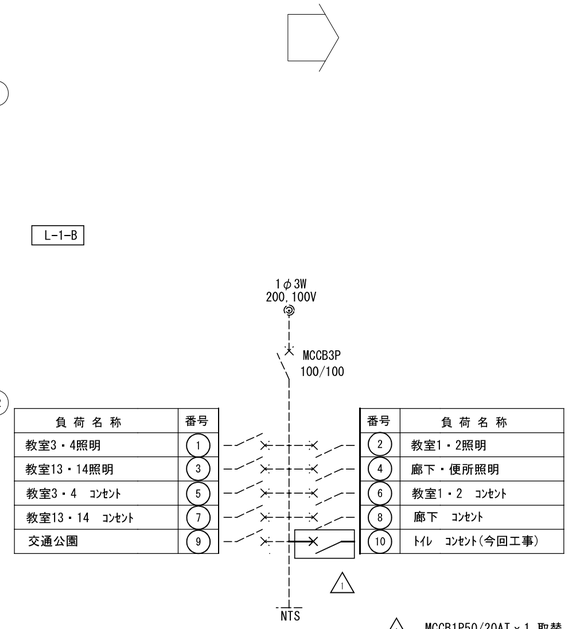
管理建築士 1級 256630号 萱室 敦司

印 萱室

1階男女便所B 現況	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



L-1-B

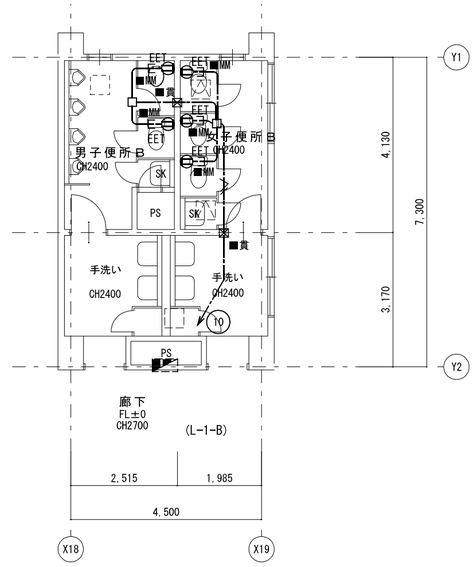


負荷名称	番号
教室3・4照明	1
教室13・14照明	3
教室3・4 ｺﾝｾﾝﾄ	5
教室13・14 ｺﾝｾﾝﾄ	7
交通公園	9

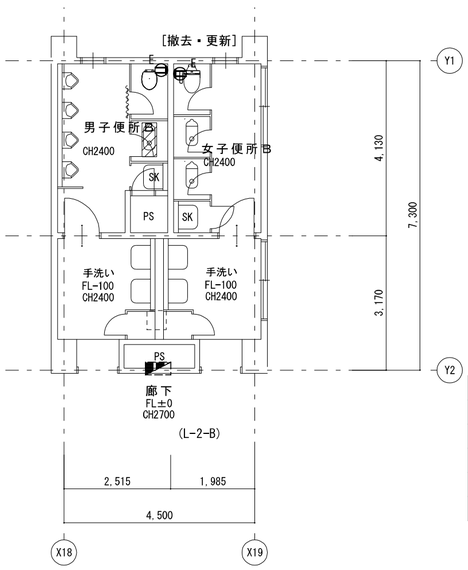
番号	負荷名称
2	教室1・2照明
4	廊下・便所照明
6	教室1・2 ｺﾝｾﾝﾄ
8	廊下 ｺﾝｾﾝﾄ
10	ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ(今回工事)

△1 MCCB1P50/20AT×1 取替
ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1

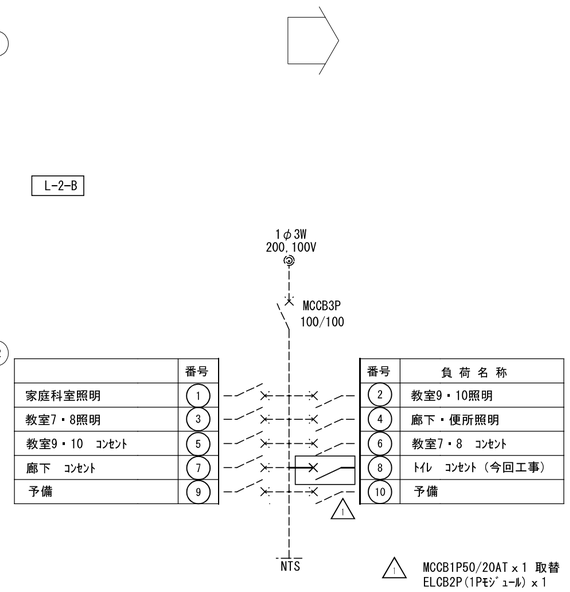
1階男女便所B 改修後	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



2階男女便所B 現況	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



L-2-B

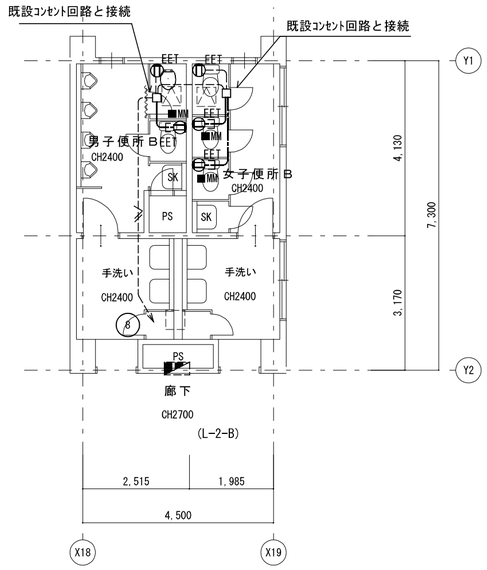


	番号
家庭科室照明	1
教室7・8照明	3
教室9・10 ｺﾝｾﾝﾄ	5
廊下 ｺﾝｾﾝﾄ	7
予備	9

番号	負荷名称
2	教室9・10照明
4	廊下・便所照明
6	教室7・8 ｺﾝｾﾝﾄ
8	ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ (今回工事)
10	予備

△1 MCCB1P50/20AT×1 取替
ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1

2階男女便所B 改修後	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141



1・特記なき配管配線は下記による。

：EM-EEF2.0-3C(1C=E)

MM 立下げ部 1種金属線ぴ(A型)

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとしする。

凡例

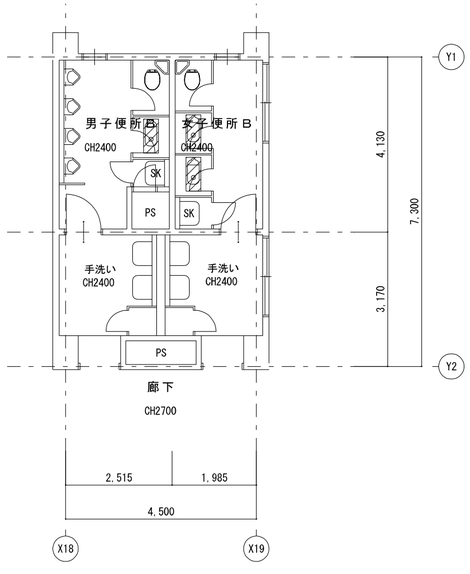
記号	名称	備考
	電灯盤	既設
EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1接地極,接地端子付	
貫	ｺﾝｸﾘｰﾄ壁貫通箇所	
	天井点検口	増設(建築工事)
	天井点検口	既設

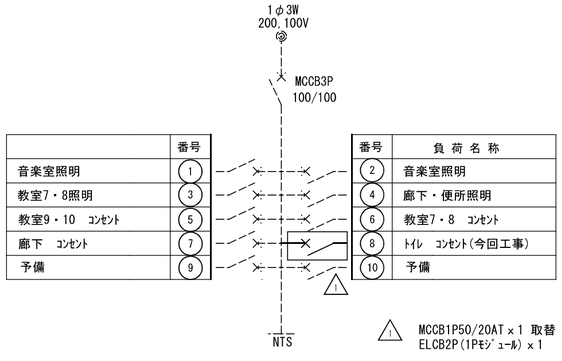
特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟1,2階便所(B)平面図(ｺﾝｾﾝﾄ設備) 現況・改修後	縮尺	A2：1／100 A3：1／141
		図面番号	E－06		

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック 株式会社
1級建築士事務所 登録(三重1－1987号)
〒518－0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
		田中	西尾	安井	1級 256630号 萱室 敦司	萱室
図面提出日		2024／03／22			

３階男女便所Ｂ	Ａ２：Ｓ＝１／１００
現　況	Ａ３：Ｓ＝１／１４１



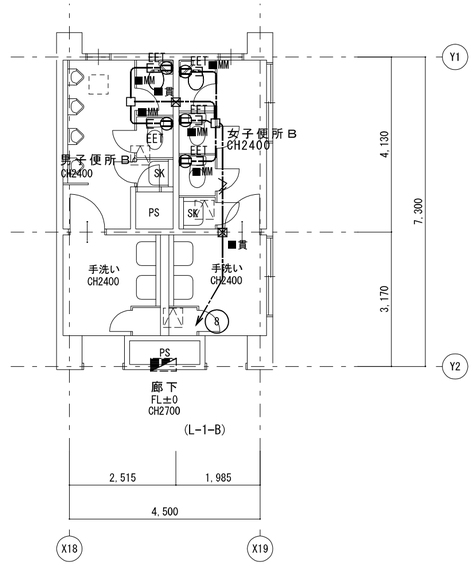


	番号
音楽室照明	1
教室7・8照明	3
教室9・10　ｺﾝｾﾝﾄ	5
廊下　ｺﾝｾﾝﾄ	7
予備	9

番号	負荷名称
2	音楽室照明
4	廊下・便所照明
6	教室7・8　ｺﾝｾﾝﾄ
8	ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ(今回工事)
10	予備

1 MCCB1P50/20AT×1 取替
ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1

３階男女便所Ｂ	Ａ２：Ｓ＝１／１００
改　修　後	Ａ３：Ｓ＝１／１４１



特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟３階便所(B)平面図（ｺﾝｾﾝﾄ設備） 現況・改修後	縮尺 A2：1／100 A3：1／141	図面番号 Ｅ－０７

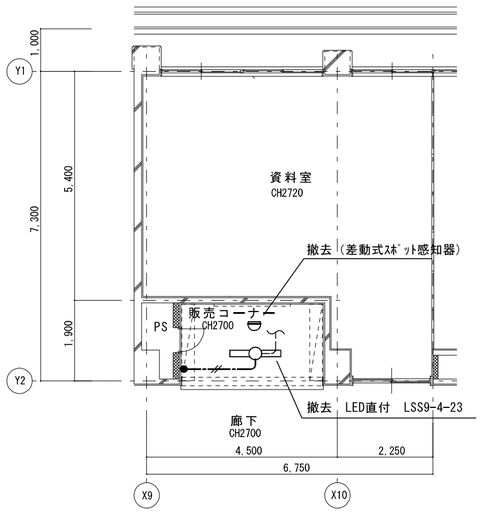
HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

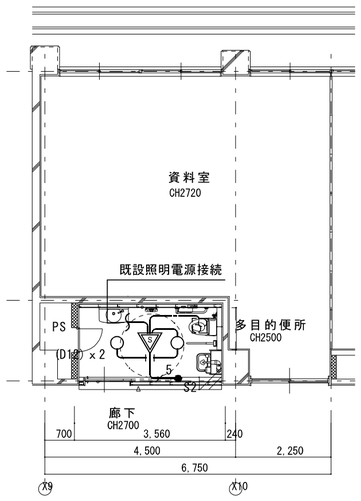
承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

1階販売コーナー 現況平面図	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141

1階多目的便所 改修後平面図	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141

電灯設備





1・特記なき配管配線は下記による。

—·—·—·— ：EM-EEF1.6-3C(1C=E)

—·—/5—·— ：EM-EEF1.6-3C+2C (PF22)

－－－－－－－－ 破線＝既設のままを示す。

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管にて保護すること。

凡例

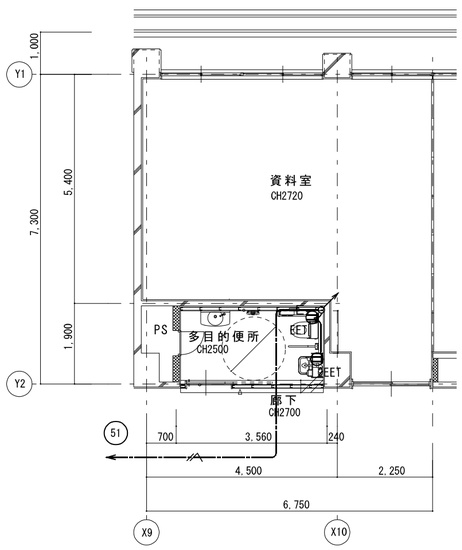
記号	名称	備考
○	LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	
▽S	人感ｾﾝｻｰ式自動ｽｲｯﾁ	親機 換気扇連動
●S2	操作ﾕﾆｯﾄ	2回路

照明器具姿図

LED ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	
D12	LED 14W以下 1300lm以上1700lm未満
使用場所	洗面所、ﾄｲﾚ
品番	LRS1-13

1階多目的便所 改修後平面図	A2：S＝1／100 A3：S＝1／141

コンセント設備



1・特記なき配管配線は下記による。

—·—//—— ：EM-EEF2.0-3C(1C=E)

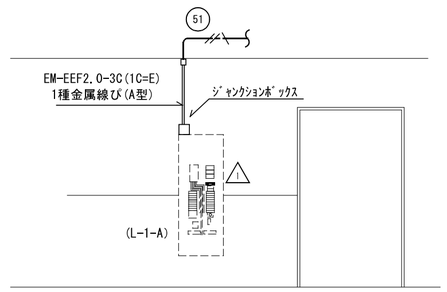
———— ：EM-EEF2.0-3C(1C=E) (PF22)

—·—//—E ：EM-EEF2.0-3C(1C=E) (PF22)

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとしする。

凡例

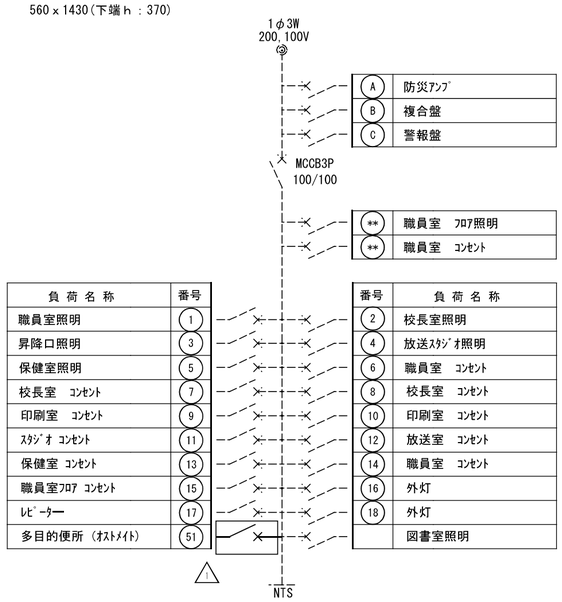
記号	名称	備考
	電灯盤	既設
EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1接地極,接地端子付	
2EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2接地極,接地端子付	



廊下展開図 S:1/50

L-1-A

560 x 1430(下端h：370)



負荷名称	番号	番号	負荷名称
職員室照明	1	2	校長室照明
昇降口照明	3	4	放送ｽﾀｼﾞｵ照明
保健室照明	5	6	職員室 ｺﾝｾﾝﾄ
校長室 ｺﾝｾﾝﾄ	7	8	校長室 ｺﾝｾﾝﾄ
印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ	9	10	印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ
ｽﾀｼﾞｵ ｺﾝｾﾝﾄ	11	12	放送室 ｺﾝｾﾝﾄ
保健室 ｺﾝｾﾝﾄ	13	14	職員室 ｺﾝｾﾝﾄ
職員室ﾌﾛｱ ｺﾝｾﾝﾄ	15	16	外灯
ﾚﾋﾞｰﾀｰ	17	18	外灯
多目的便所 (ｵｽﾄﾒｲﾄ)	51		図書室照明

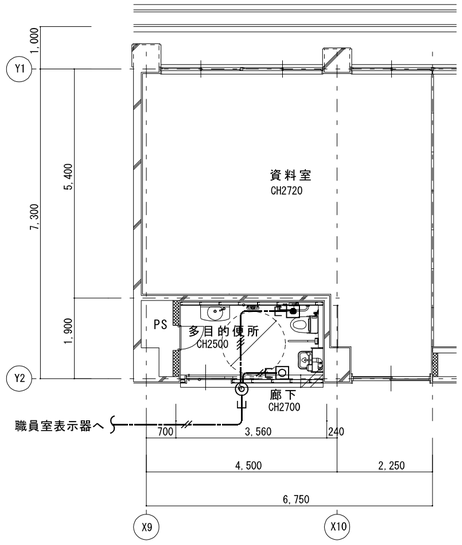
1 ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ) x 1個増設

特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟1階多目的便所平面図（電灯設備） 現況・改修後	縮尺 A2：1／100,1/50 A3：1／141,1/71	図面番号 E－08

HAKUHO Architech 白鳳アーキテック 株式会社
1級建築士事務所 登録（三重1－1987号）
〒518－0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	1級 256630号 萱室 敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

1階多目的便所	A2：S＝1／100
改修後平面図	A3：S＝1／141



1・特記なき配管配線は下記による。

—-—//—-— ：EM-AE0.9-2C　(PF16)

—-—///—-— ：EM-AE0.9-3C　(PF16)

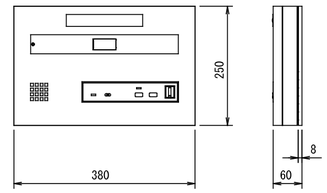
二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管にて保護すること。

凡例

記　号	名　　称	備　考
●	呼出ﾎﾞﾀﾝ(引きひも付)	
○	復旧ﾎﾞﾀﾝ	
◎	廊下表示灯	
▥	1窓用呼出表示器	職員室　設置

▥　1窓用呼出表示器

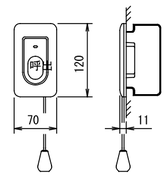
参考品番 CBN-1C　　1階職員室設置



電源電圧	AC100V　50/60Hz (内部電源DC12V)
形　状	壁取付形
材　質	SPCC t1.2
窓　数	1窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯

●　呼出ﾎﾞﾀﾝ(引きひも付)

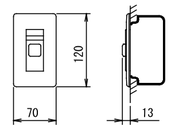
参考品番 NBR-7HWA



形　状	壁埋込型(JIS1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ)
材　質	自己消火性樹脂
備　考	引きひも式、押ﾎﾞﾀﾝ式両用

○　復旧ﾎﾞﾀﾝ

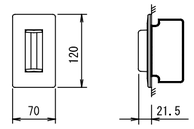
参考品番 NBR-2A-C



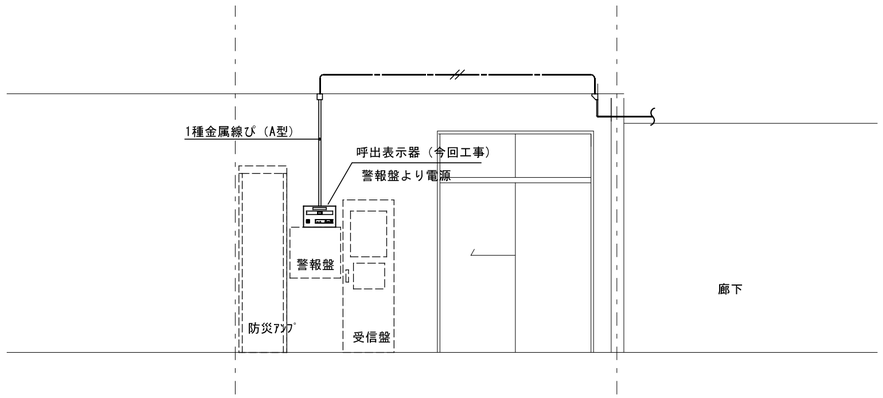
形　状	壁埋込型(JIS1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ)
材　質	樹脂
備　考	非防水形

◎　廊下表示灯

参考品番 CBR-4B



備　考	壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)
材　質	プレート：自己消火性樹脂 表示灯カバー：ポリカーボネート
備　考	LED方式（赤色）



職員室　展開図S:1/50

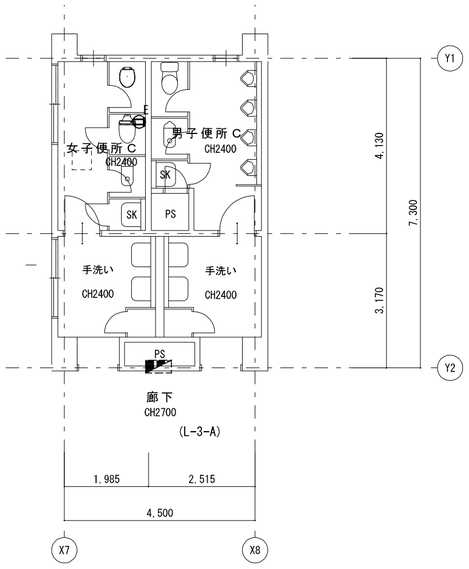
特　記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟１階多目的便所平面図(誘導支援設備) 改修後	縮尺 A2:1/50,1/100 A3:1/71,1/141	図面番号 Ｅ－０９

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

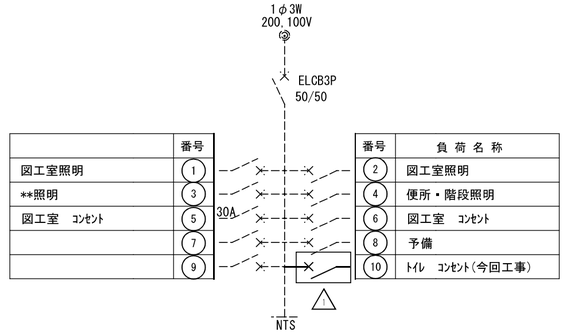
承　認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

３階男女便所Ｃ 現　況	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

３階男女便所Ｃ 改　修　後	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１



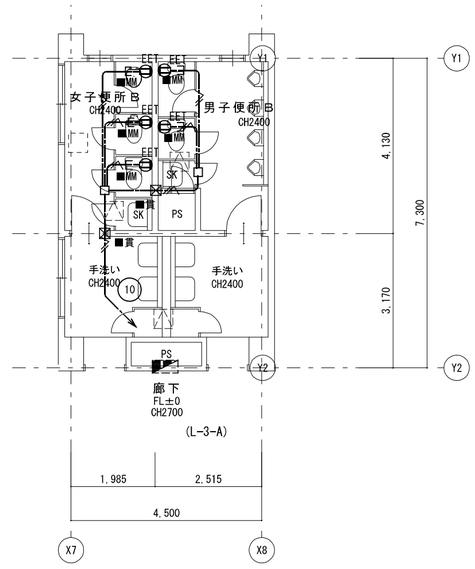
L-3A



	番号
図工室照明	1
**照明	3
図工室　ｺﾝｾﾝﾄ	5
	7
	9

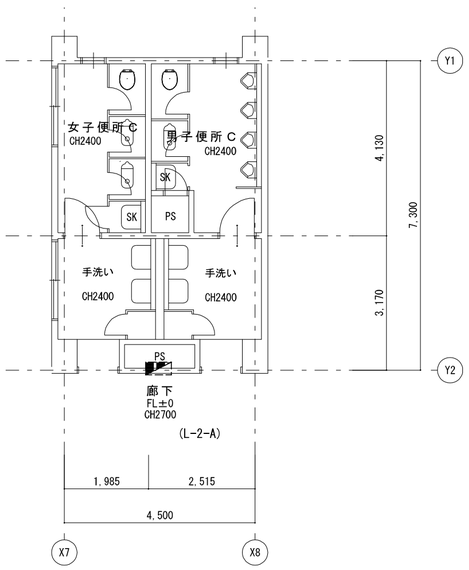
番号	負荷名称
2	図工室照明
4	便所・階段照明
6	図工室　ｺﾝｾﾝﾄ
8	予備
10	ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ(今回工事)

△1　MCCB1P50/20x1 交換⇒ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1

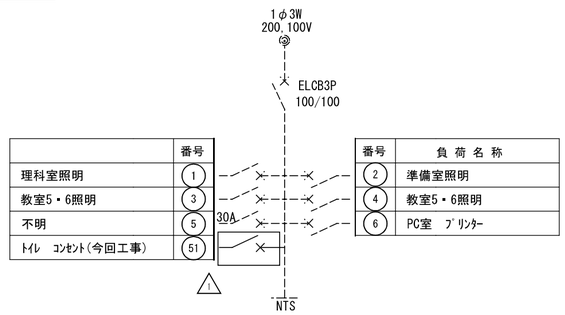


２階男女便所Ｃ 現　況	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

２階男女便所Ｃ 改　修　後	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１



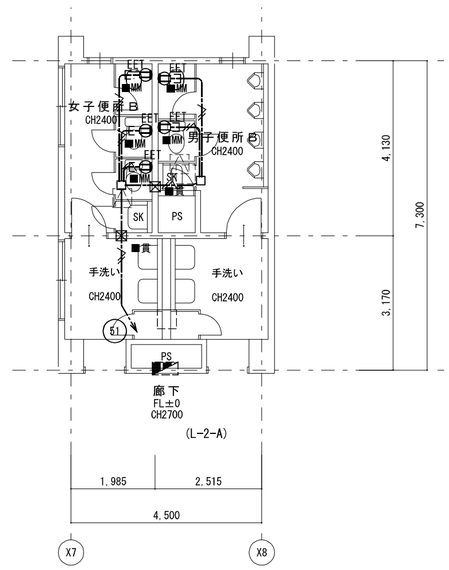
L-2-A



	番号
理科室照明	1
教室5・6照明	3
不明	5
ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ(今回工事)	51

番号	負荷名称
2	準備室照明
4	教室5・6照明
6	PC室　ﾌﾟﾘﾝﾀｰ

△1　ELCB2P(1Pﾓｼﾞｭｰﾙ)×1個増設



1・特記なき配管配線は下記による。

：EM-EEF2.0-3C(1C=E)

MM　立下げ部　1種金属線ぴ(A型)

二重天井内はｹｰﾌﾞﾙころがしとしする。

凡例

記　号	名　称	備　考
	電灯盤	既設
EET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1接地極,接地端子付	
貫	ｺﾝｸﾘｰﾄ壁貫通箇所	
	天井点検口	増設(建築工事)
		既設

特　記	
工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事
図名	管理特別普通教室棟2,3階便所(C)平面図(ｺﾝｾﾝﾄ設備) 現況・改修後
縮尺	A2：1／100 A3：1／141
図面番号	Ｅ－１０

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承　認				管理建築士	印
		田中	西尾	安井	1級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日		2024／03／22				

機械設備工事特記仕様書

（⊙印を付けたものを適用する。）

建築概要

工事名称　梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事

工事場所　三重県名張市内

建物名称	構造	階数	敷地面積（㎡）	備考
小学校	ＲＣ造	３		

一般事項

適用仕様書	・日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」最新年度版 ・空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」最新年度版 ⊙国土交通大臣官房官庁営繕部監修「機械設備工事共通仕様書」最新版
優先順位	１．現場説明事項・質疑応答書 ２．本特記仕様書 ３．設計図書 ４．工事共通仕様書
申請手続	工事に伴う関係官官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。
疑義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点疑義についてはその都度監督員と協議する事。
変更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては本工事に含むものとする。
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報材料検収簿、完成写真、竣工図、 取扱説明書等とりまとめ提出する事。
耐震基準	日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」による事。

特記事項

⊙地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。

・機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。

⊙防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用する事。

⊙建物導入配管（給水・ガス・消火）は十分な可撓性を有する変位吸収配管施工を行う。

⊙水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはＶＰ管、他は紙製等のスリーブを使用する事ができる。

⊙排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地３００mm以上、車両道路部６００mm以上とする。

⊙既設コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、鉄筋探査を行った上ダイヤモンドカッターによるものとする。

⊙土間配管は土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。

⊙屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、ＳＵＳ又はＳＳ溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

・機器・配管・支持金物において、異種金属が接する部分には、絶縁処理を行う。

・屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ＳＵＳ）とする。

⊙監督職員の指示する時期に施設関係者の立会いを行うものとする。

共通事項

保温工事	⊙保温施工範囲は共通仕様書による。	
	⊙保温施工種別	・共通仕様書による。
		⊙下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）
屋内露出	グラスウール保温筒	樹脂カバー仕上げ
屋外露出・多湿箇所	ＰＳ保温筒	ＳＵＳ鋼板仕上げ
天井・ＰＳ内	グラスウール保温筒	アルミガラスクロス
床下・暗渠内	ＰＳ保温筒	アルミガラスクロス
	・保温の厚さ	・共通仕様書による。
		・下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）

給排水管・給湯管・温水管・ドレン管	８０Ａ以下	２０mm	冷水管・冷温水管	２５Ａ以下	３０mm
消火管（但し図示に特記ある場合のみ）	１００～１５０Ａ	２５mm		３２～２００Ａ	４０mm
	２００Ａ以上	４０mm		２５０Ａ以下	５０mm

・冷媒配管の屋外露出部はＳＵＳ鋼板仕上げとする。　・冷媒配管の屋外露出部は化粧ケース仕上げとする。

工事種別

	屋外	屋内（　）	屋内（　）	屋内（　）	屋内（　）
給排水衛生設備					
・給水設備		○			
・排水設備		○			
・衛生器具設備		○			
・給湯設備					
・ガス設備					
・消火設備					
・ろ過設備					
・浄化槽設備					
空調設備					
・機器設備					
・配管設備					
・ダクト設備					
・換気設備		○			
・排煙設備					
・自動制御設備					

給水設備

・給水方式	・水道直結式 ・高架水槽式（・市水　・　） ・圧力方式（・圧力タンク　・回転数制御）
・受水槽 <本体>	・ＦＲＰ製　・一体型（・複合板・単板）・パネル型（・複合板・単板） ・ステンレス製　・一体型　・パネル型 ・鋼板製　・一体型　・パネル型
・高架水槽 <本体>	・ＦＲＰ製　・一体型（・複合板・単板）・パネル型（・複合板・単板） ・ステンレス製　・一体型　・パネル型
⊙配管材料	⊙ライニング鋼管<一般>（⊙ＶＡ　・ＶＢ　・ＶＤ　・ＰＡ　・ＰＢ　・ＰＤ） ⊙ライニング鋼管<暗渠>（⊙ＶＤ　・ＰＤ） ⊙塩化ビニル管<土中>（⊙ＨＩ　・ＶＰ　・ポリ管）
⊙弁類	<直結部分>　⊙水道業者指定品 <その他の部分>　・ＪＩＳ　５　kgf／cm2　⊙ＪＩＳ　１０　kgf／cm2
⊙量水器	・貸与品　・買い取り（私設）　⊙既設利用
⊙引込加入、市納金等	・要（・別途工事　・本工事）　⊙不要
・その他	⊙施設負担金は別途

排水設備

・排水方式	<屋内>　・分流方式　・合流方式 <屋外>　・分流方式　・合流方式 <雨水>　・分流方式　・合流方式
・放流先	<汚水>　・下水管　・浄化槽　・合併処理槽　・汲み取り <雑排水>　・下水管　・合併処理槽　・浄化槽　・既設桝 <雨水>　・下水管　・調整池　⊙側溝又は河川　・既設桝
⊙配管材料	<屋内汚水管>　・メカニカル形排水鋳鉄管 ・排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手） ⊙硬質塩化ビニール管（ＶＰ）　⊙耐火被覆ビニール管（地中及びピット内配管は除く） <雑排水管>　・配管用炭素鋼鋼管（白） ・排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手） ⊙硬質塩化ビニール管（ＶＰ）　⊙耐火被覆ビニール管（地中及びピット内配管は除く） <通気管>　・配管用炭素鋼鋼管（白） ⊙硬質塩化ビニール管（ＶＰ）　・耐火被覆ビニール管 <屋外排水管>　・遠心力鉄筋コンクリート管（外圧管　・２種　・１種） ⊙硬質塩化ビニール管（ＶＰ）　・硬質塩化ビニール管（ＶＵ）１５０以上
⊙桝	・公団形（Ｂ種）　・現場打　・市販桝　⊙小口径　○・ビニール桝
・その他	

衛生器具設備

⊙大便器洗浄方式	⊙ＦＶ（・節水形　・低圧式）　⊙洗浄タンク
⊙水栓	⊙節水コマ（泡沫式は除く）　・普通コマ
・その他	・一部を除き和洋リモデル工法を採用する。

給湯設備

・給湯方式	・中央式　・ボイラー　・温水機　・ガス給湯器　・電気温水器 ・局所式　・ガス給湯器　・瞬間湯沸器　⊙電気温水器
・配管材料	・銅管（・Ｍ　・Ｌ）　・被覆銅管（・Ｍ　・Ｌ）　・ＳＵＳ管 ・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管　・配管用炭素鋼鋼管（黒） ・内外面耐熱性硬質塩ビライニング鋼管<埋設> ・耐熱性硬質塩化ビニール管　・さや管工法（・架橋ポリ管　・　）
・燃料	・都市ガス　・ＬＰＧ　・灯油　・Ａ重油　⊙電気
・その他	

ガス設備

・ガスの種別	・都市ガス（種別　１３Ａ　発熱量　kcal／m3　供給事業者名　名張近鉄ガス） ・液化石油ガス（発熱量　１２，０００kcal／kg）団地ＬＰＧ
・配管材料	・配管用炭素鋼鋼管（白） ・ビニール被覆鋼管<屋内埋設>　・ポリエチレン被覆鋼管<埋設>　・ポリ管 ・都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。
・ボンベ	・別途　・本工事 ボンベ（・１０kg　・２０kg　・５０kg　・バルク）　本数（　本） 転倒防止鎖等（・本工事　・別途工事）
・気化装置	・要（・電気式　・　）　・不要
・メーター	・貸与品　・買取品
・ガス漏れ検警報器	・本工事　・別途工事　・一般形　・自動遮断弁付
・引込納付金等	・要（・別途工事　・本工事）　・不要
・その他	

消火設備

・消火設備の種別	・屋内消火栓　・屋外消火栓　・スプリンクラー　・泡消火　・水道連結型ＳＰ ・連結送水管　・連結散水管　・移動粉末消火　・フード消火　⊙消火器
・屋内消火栓箱	・ＨＢ－１Ａ　・ＨＢ－１Ｂ　・ＨＢ－２Ａ　・ＨＢ－２Ｂ ・ＨＢ－３Ａ　・ＨＢ－３Ｂ　・ＨＢ－４Ａ　・ＨＢ－４Ｂ　・Ｓ
・屋外消火栓箱	・ＨＢ－２１　・ＨＢ－２２
・連結送水管	・ＨＢ－１１Ａ．Ｂ　・ＨＢ－１２Ａ．Ｂ
・配管材料	・鋼管（・ＪＩＳ　Ｇ　３４５２　・ＪＩＳ　Ｇ　３４５４） ・消火栓用塩ビ外面被覆鋼管（ＳＧＰ－ＶＳ）
・その他	・消火栓箱は指定色焼付塗装とする。

ろ過設備

・方式	・砂　・フィルター
・制御	・全自動　・手動
・配管材料	・配管用炭素鋼鋼管（白）　・耐衝撃性塩化ビニル管（ＨＩ） ・耐熱性塩化ビニール管
・その他	

浄化槽設備

・方式、容量	・単独　・合併　算定人員　人槽　処理水量　m3／日
・材質	・ＦＲＰ製　・コンクリート既製管　・ＲＣ躯体
・補強スラブ	・要　・不要
・その他	

機器設備

・設計空気条件（特記なきは建設省建築設備設計基準による）	・外気<夏期>　℃　％　<冬季>　℃　％ ・室内<夏期>　℃　％　<冬季>　℃　％ ・一般系統の湿度は成り行きとする。
・熱源機器	・冷温水発生機　・チラー（・空冷ＨＰ　・空冷　・水冷ＨＰ　・水冷） ・温水ボイラー　・氷蓄熱
・放熱機	・空冷ＨＰパッケージ　・ガスＨＰパッケージ　・ＦＣＵ　・ＡＨＵ
・その他	・

配管設備

・配管方式	・冷媒配管　・冷温水配管　・冷却水配管　・温水配管
・配管材料	・冷媒管　・冷媒用銅管　・冷媒用被覆銅管 ・冷温水管　・配管用炭素鋼鋼管（白）　・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管 ・冷水・温水管　・配管用炭素鋼鋼管（白）　・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管 ・冷却水管　・硬質塩ビライニング鋼管（・ＶＡ・ＶＢ） ・配管用炭素鋼鋼管（白）　・硬質塩化ビニール管（ＶＰ） ・ドレン管　・配管用炭素鋼鋼管（白）　・硬質塩化ビニール管（ＶＰ） ・油管　・配管用炭素鋼鋼管（黒）　・外面塩ビ被覆鋼管（ＶＰ） ・蒸気管　・配管用炭素鋼鋼管（黒）
・弁類	・ＪＩＳ　５　kgf／cm2　・ＪＩＳ　１０　kgf／cm2 呼び径１００Ａ以上の弁は係員と協議の上バタフライ弁を使用してよい。
・その他	

ダクト設備

・風道	・低速風道　・高速風道
・風道材質	・亜鉛鉄板　・塩化ビニールライニング鋼板　・ステンレス板 ・グラスウールダクト　・消音フレキ
・吹出口・吸込口の材質	・アルミニウム製　・鋼板製（指定色焼付塗装）
・その他	

換気設備

⊙換気方式	・集中換気　⊙個別換気
⊙風道	⊙低速風道　・高速風道
⊙風道材質	・亜鉛鉄板　・塩化ビニールライニング鋼板　・ステンレス板 ・硬質塩化ビニール管（ＶＵ）　⊙スパイラルダクト
⊙吹出口・吸込口の材質	ダクト当該項目による。
・耐火被覆	・湯沸室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。
⊙その他	⊙外気取入ダクトは断熱のこと。

排煙設備

・風道材質	・亜鉛鉄板　・普通鋼板（厚１．６mm）
・排煙口の形式	・天井取付（・スリット形　・スイング形）
・排煙口開放装置	・手動　・手動及び遠隔操作可能なもの
・復帰方法	・遠隔形　・手元形
・排煙風量測定	・建築設備定期検査業務指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方式に準ずる。
・その他	

自動制御設備

・制御方式	・電子　・電気　・空気
・その他	

管	継手共	水マーク表示品　ＷＳＰ規格品　ＪＩＳマーク表示品　他規格品
弁	青銅弁・鋳鉄弁	ＪＩＳマーク表示品
保温材	ＲＷ・ＧＷ保温材	ＪＩＳマーク表示品
ポンプ	ポンプ類	評価事業名簿による
衛生器具	衛生陶器・水栓	ＪＩＳマーク表示品　（規格以外）　ＬＩＸＩＬ　ＴＯＴＯ
水槽	ＦＲＰ製	積水プラント　日立化成　ブリヂストン　三菱樹脂
	鉄パネル	積水プラント　ブリヂストン
桝	桝類（公団型）	協和コンクリート　桑名工業　昭和工業　ネオジオ　丸八産業
鋳鉄製品	排水金物	オオタケ　カネソウ　ダイドレ　中部　南濃　福西　ホクキャスト
	鋳鉄製蓋	（マンホール、弁桝蓋）　評価事業名簿による
量水器	量水器	愛知時計　金門製作所　リコー精器
ガス器具	ガス配管器具	伊藤工機　桂精機　藤井合金　冨士工器
	ガス給湯器（都市ガス）	ガス供給者の承認する製造者の製品
	ガス給湯器（ＬＰＧ）	「ガス事業法」「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき、省令による証票を付したもの
	厨房器具	アイホー　コメットカトウ　サンウェーブ　トーヨー　日本調理機　フジマック
ガス警報	ガス警報システム	金門製作所　冨士工器　富士電機　パナソニック　矢崎総業
濾過装置	濾過器	三協　三進　東西化学産業
滅菌器	滅菌器	磯村　オーヤラックス　水道機工　日本曹達
消火設備	消火栓類	立売堀製作所　岸本産業　北浦製作所　村上製作所　横井製作所
	消火栓ホース	日本消防検定協会の合格表示品
	スプリンクラー・泡消火	宮田　ニッタン　日本ドライケミカル　能美防災　ホーチキ
	特殊ガス消火	川重防災　セコム　日昭・林テクノス　日信防災　ニッタン　能美防災
浄化槽	合併浄化槽（ＲＣ造）	ＬＩＸＩＬ　日本理化　西原
	合併・単独浄化槽	（ＦＲＰ製）　建設大臣型式認定品
簡易水洗	クリーントイレ	ＬＩＸＩＬ　積水化学　ネポン　日立化成　パナソニック　ロンシール
グリストラップ	グリス・ガソリントラップ	カネソウ　栗本　下田機工　積水プラントシステム
特殊ガス	特殊ガス設備	川重防災　セントラルユニ　田中製作所　テイサン
製缶類	製缶類・熱交換器	島倉鉄工所　広島鉄工　ベルテクノ　ホーコス　森松工業
温水機	真空式温水機	昭和鉄工　高尾鉄工所　日本サーモエナー　前田鉄工所　三浦
	電気温水機	愛知電機　東芝　日本イトミック　パナソニック　三菱電機
ボイラー	鋼製ボイラー	石川島汎用ボイラー　高尾鉄工所　日本サーモエナー　前田鉄工所　三浦
	セクショナルボイラー	昭和鉄工　巴商会　前田鉄工
	小型ボイラー	愛知電機　石川島汎用ボイラー　荏原ボイラー　クボタ　昭和鉄工　巴商会
冷凍機	冷温水発生機（５０ＲＴ以上）	荏原製作所　川崎重工業　クボタ　パナソニック　ダイキン工業　日立製作所　三菱重工業
	小型冷温水発生機	荏原製作所　三洋電機　東芝　日立製作所　パナソニック　矢崎総業
	冷凍機	荏原製作所　川重冷熱工業　クボタ　ダイキン工業　日立製作所　三菱重工業　三菱電機
空気調和機	パッケージ型空調機	ダイキン工業　東芝　日立製作所　パナソニック　三菱重工業　三菱電機
	ガスエンジン空調機	ヤンマー　パナソニック　三菱重工　アイシン
	ファンコイルユニット	評価事業名簿による
	ファンコンベクター	評価事業名簿による
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化工　高砂ゴム　特許機器　ブリヂストン　明治ゴム化成
加湿器	加湿器類	ウェットマスター　ピーエス工業　山武軽装
送風機	送風機類	評価事業名簿による
換気扇	換気扇類	栗田工業　東芝　日立製作所　パナソニック　三菱電機
全熱交換器	全熱交換器	評価事業名簿による
ダクト付属品	吹出口・吸込口	空研工業　新晃工業　トーキン　錦興業
	風量ユニットＣＡＶ・ＶＡＶ	エアコンスター　クボタ　新晃工業　東プレ
ダクト	亜鉛鉄板	ＪＩＳ規格品
	ステンレス鋼板	ＪＩＳ規格品
	スパイラルダクト	大阪ラセン管工業　栗本　泰弘　富士空調工業　フジモリ産業
	フレキダクト	アライ実業　オーツカ　栗本
自動制御	自動制御機器	トキメックランディスギア　山武ハネウェル　横河ジョンソンコントロールズ

特記	工事名　梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
	図名　機械設備　特記仕様書	縮尺　A2：1／NS　A3：1／NS	図面番号　Ｍ－０１

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	1級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

換　気　機　器　表

機器番号	機器名称 参考型番	形　式　・　仕　様	電　気　容　量 電源 （φ－Ｖ）	送風機 （Ｗ）	台数	設置場所及び備考
Ｖ－１	天井換気扇	形　　式　低騒音形	1-100	29.5	1	1階多目的便所
	VD-18ZB13	風　　量　　180　　ｍ３／ｈ　　70　　Ｐａ				
		付属品　　ＳＵＳ深形フート゛（ギャラリ付）、他一式共				

衛　生　器　具　組　合　せ　表

名　称		合計	管理特別普通教室棟 1F 男子便所B	女子便所B	多目的便所	普通教室棟 1F 男子便所A	女子便所A	管理特別普通教室棟 2F 男子便所B	女子便所B	男子便所C	女子便所C	普通教室棟 2F 男子便所A	女子便所A	管理特別普通教室棟 3F 男子便所B	女子便所B	男子便所C	女子便所C
洋風便器	BC-P110HA,DQ-PA150CH　（ロータンク）,CF-18ALP　（暖房便座）,322-1165-530,A-10476,CF-200S	24	1			2	3	1	3	1	2	2	4	1	2	1	1
洋風便器	BC-220SK,DT-K250　（ロータンク）,CW-PC12QC-NE(温水洗浄便座　自動洗浄　便ふた有) CF-008-1	1			1												
暖房便座	CF-18ALJ　固定金具	14	1	3			1	1		1	1	1	1	1	1	1	1
棚付2連紙巻器	CF-63HS　（ステンレス製）	42	2	3	1	3	5	2	3	2	3	3	5	2	3	2	3
手すり　L型	KF-920AE70D12J　固定金具	1			1												
手すり　はね上げ	KF-471EH70JU　固定金具	1			1												
カウンター一体形洗面器	L-275FCR,AM-300(自動単水栓・自己発電）,LF-WN7PF,SF-10E,KF-30DN	1			1												
化粧鏡	KF-4510A　（防錆）	1			1												
ベビーキープ	AC-BK-F62　固定金具	1			1												
オストメイトパック	PTOM-B210S　（電気温水器付）,PTOM-ESCR(側板）x2	1			1												

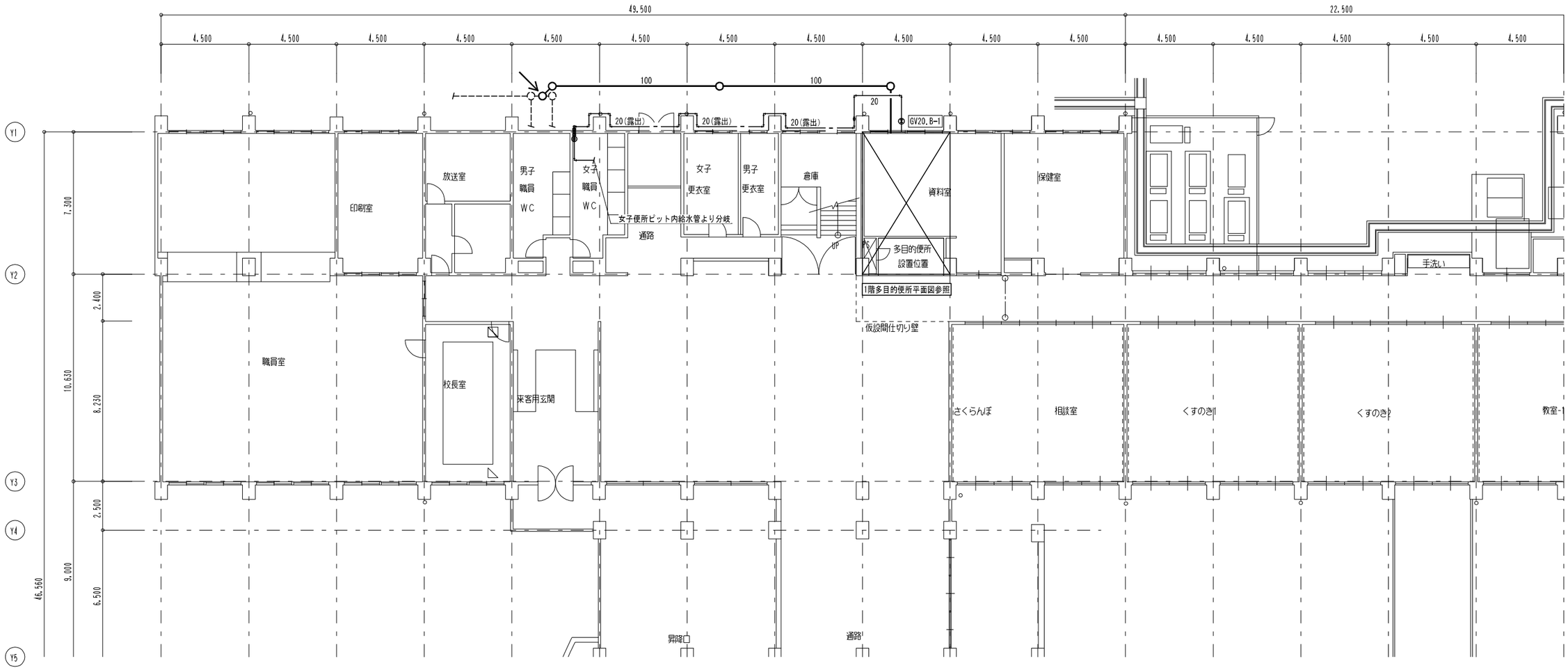
*衛生器具数量及び型番は参考とし、現場にて確認するものとする。
*既設品（再利用　移設・残置　）の場合は、図面詳細確認の上、監督員の指示に従うものとする。

特記	工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
	図名	衛生器具表	縮尺 A2：1／NS A3：1／NS	図面番号 Ｍ－０２

HAKUHO Architech 白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
		田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日		2024／03／22				

小口径桝			個数
サイズ	蓋仕様	参考深さ	4
200φ	樹脂蓋	GL-700～900	



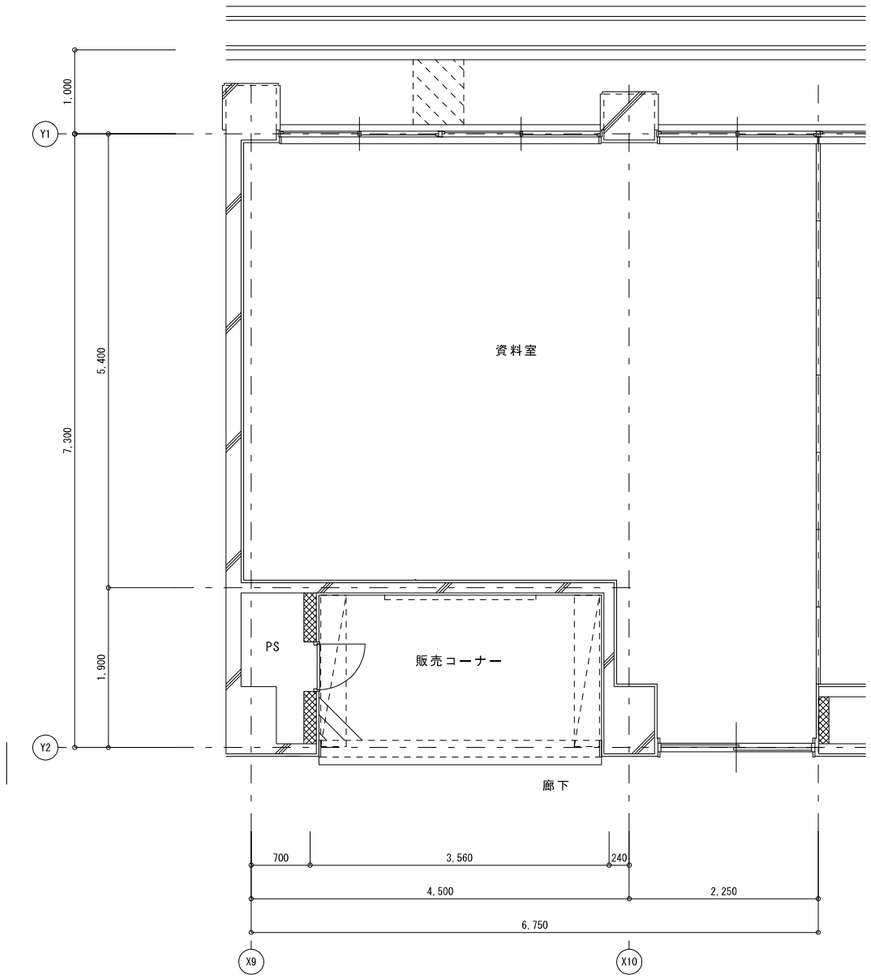
凡例	
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	１階平面図	縮尺 A2：1／150 A3：1／210	図面番号 M－０３

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

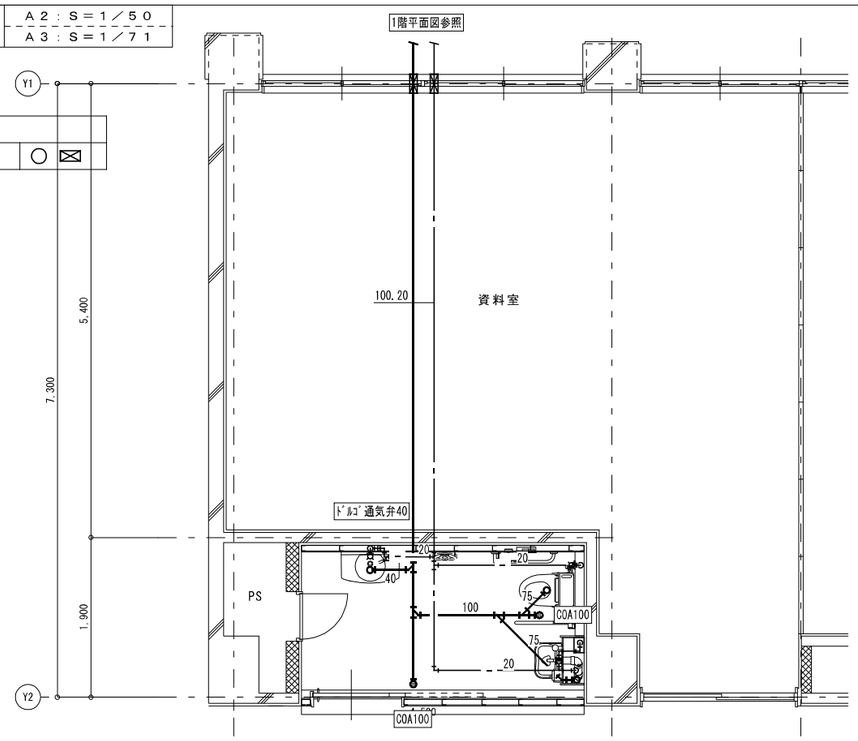
承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

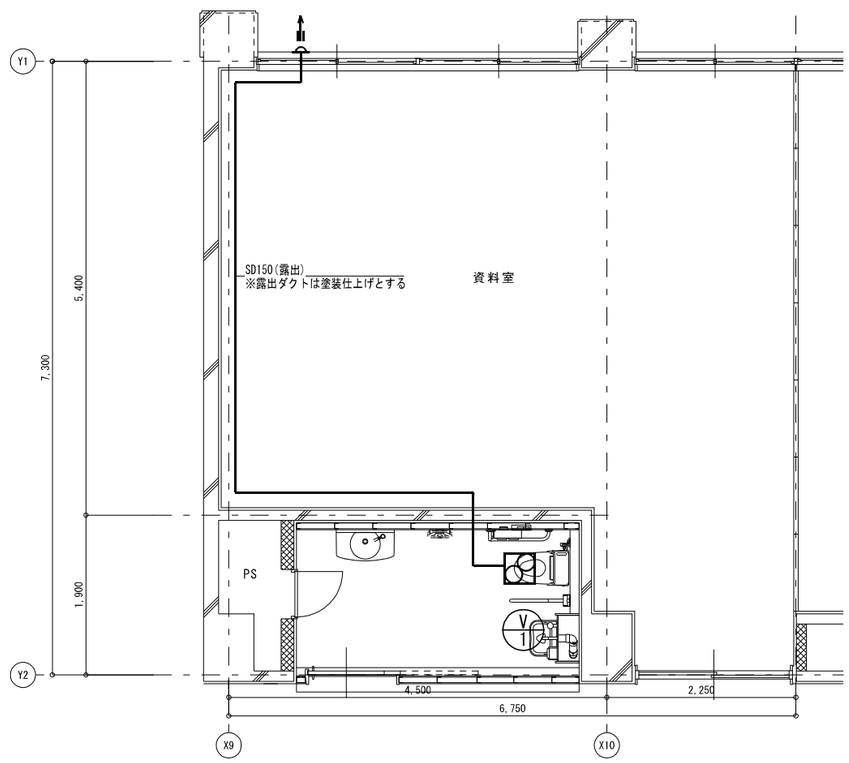
１階販売コーナー 現況平面図	Ａ２：Ｓ＝１／５０ Ａ３：Ｓ＝１／７１



１階多目的便所 改修後平面図	Ａ２：Ｓ＝１／５０ Ａ３：Ｓ＝１／７１

凡例	
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠





特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟１階多目的便所平面図	縮尺 A2：1／50 A3：1／71	図面番号 Ｍ－０４

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

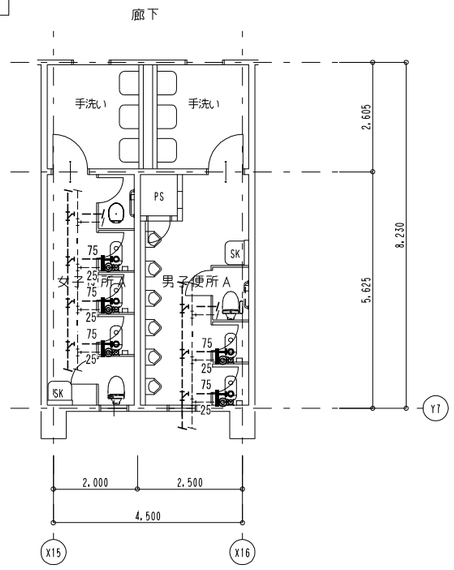
承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

1階男女便所A 現況

A2：S＝1／100
A3：S＝1／141

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする
※建築工事にて解体の無い壁内の
　配管は残置とする(壁面まで配管撤去)
※既設器具撤去後の取付ビス後は、
　シール等にて補修する事



女子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	3	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		5	撤去
洋風便器		1	既設再利用

男子便所　既存機器表

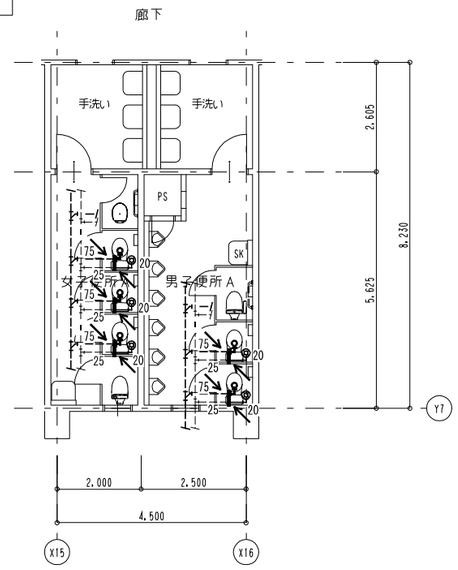
和風便器	フラッシュ共	2	撤去
紙巻器		3	撤去
洋風便器		1	既設再利用

1階男女便所A 改修後

A2：S＝1／100
A3：S＝1／141

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事

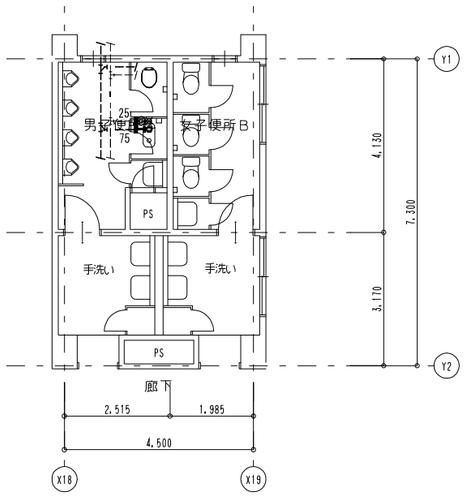


1階男女便所B 現況

A2：S＝1／100
A3：S＝1／141

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする



男子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		2	撤去

女子便所　既存機器表

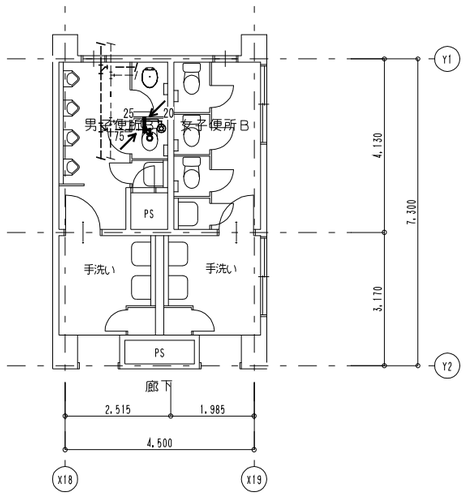
洋風便器	普通便座のみ撤去	3	撤去
紙巻器		3	撤去

1階男女便所B 改修後

A2：S＝1／100
A3：S＝1／141

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事



特記	工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
	図名	普通教室棟１階A便所平面図（１） 管理特別普通教室棟１階B便所平面図（１）	改修前・改修後	縮尺 A2：1／100 A3：1／141	図面番号 M－05

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

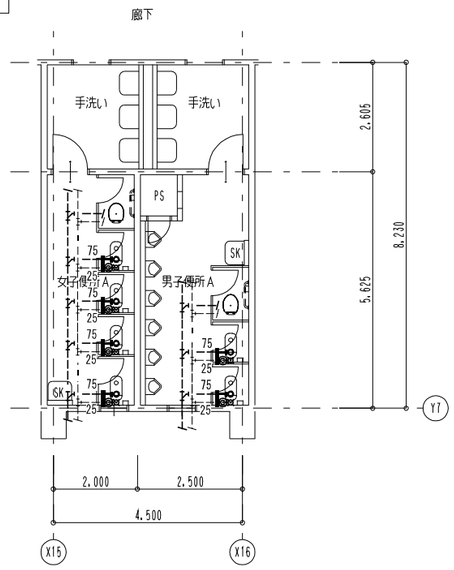
承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

２階男女便所Ａ　現　況

Ａ２：Ｓ＝１／１００
Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする
※建築工事にて解体の無い壁内の
　配管は残置とする(壁面まで配管撤去)
※既設器具撤去後の取付ビス後は、
　シール等にて補修する事



女子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	4	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		5	撤去

男子便所　既存機器表

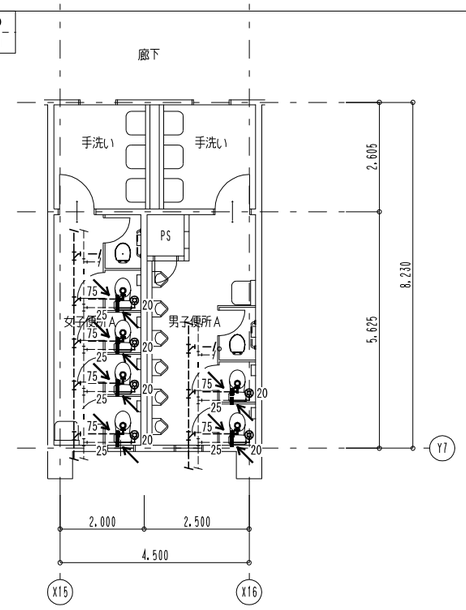
和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		3	撤去

２階男女便所Ａ　改　修　後

Ａ２：Ｓ＝１／１００
Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事

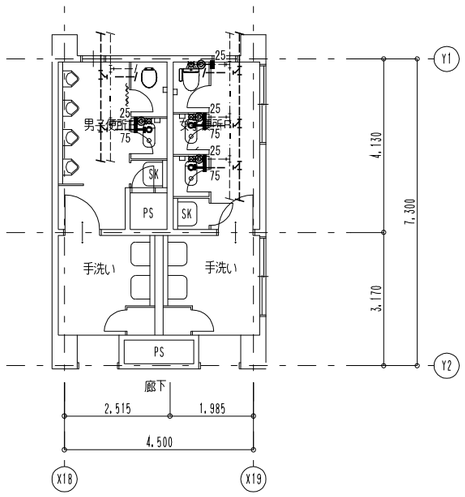


２階男女便所Ｂ　現　況

Ａ２：Ｓ＝１／１００
Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする
※建築工事にて解体の無い壁内の
　配管は残置とする(壁面まで配管撤去)
※既設器具撤去後の取付ビス後は、
　シール等にて補修する事



男子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		2	撤去

女子便所　既存機器表

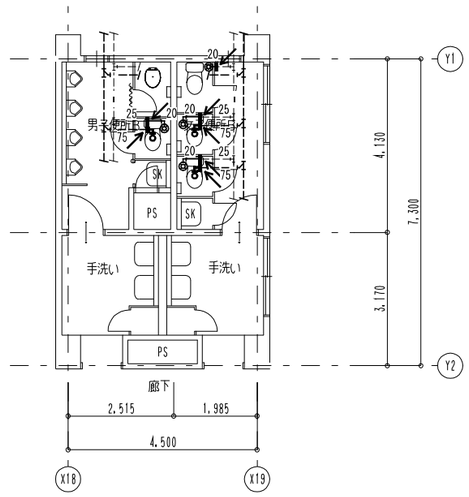
和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器		1	撤去
紙巻器		3	撤去

２階男女便所Ｂ　改　修　後

Ａ２：Ｓ＝１／１００
Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事



特　記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	普通教室棟２階A便所平面図（１） 管理特別普通教室棟２階B便所平面図（１）	改修前・改修後	縮尺 A2：1／100 A3：1／141
		図面番号	Ｍ－０６		

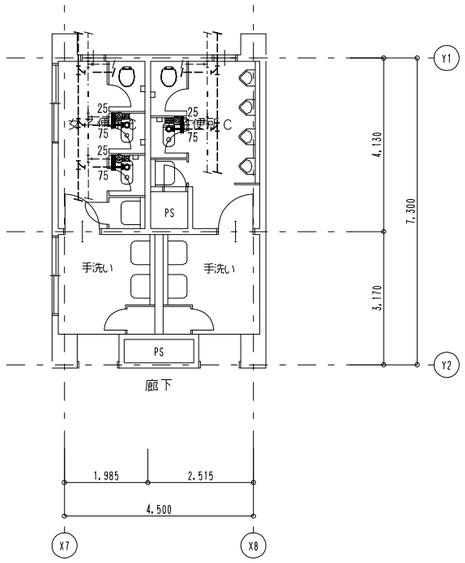
HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承　認			管理建築士	印
	田中	西尾	安井	1級　256630号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				

２階男女便所Ｃ 現　況	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする



女子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		3	撤去

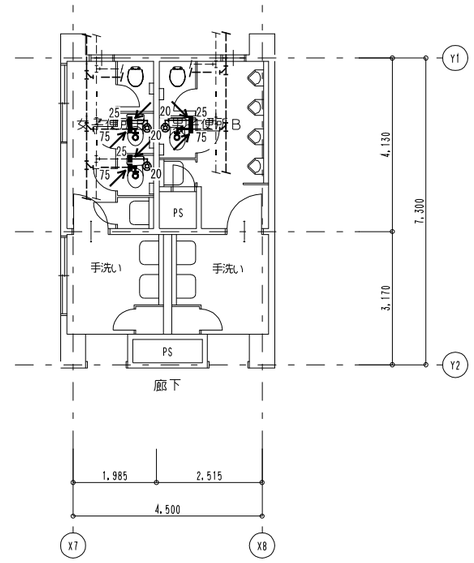
男子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		2	撤去

２階男女便所Ｃ 改　修　後	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事



特記		工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	管理特別普通教室棟２階Ｃ便所平面図（２） 現況・改修後	縮尺	A2：1／100 A3：1／141
		図面番号	Ｍ－０７		

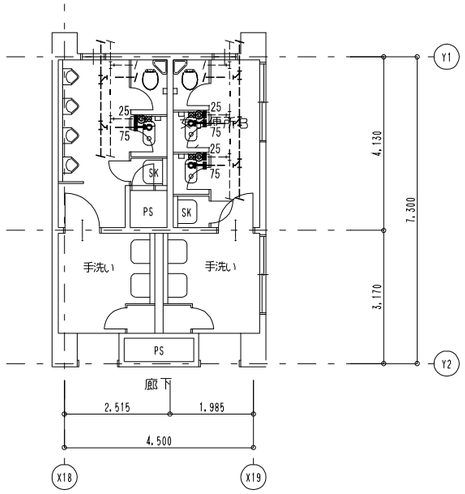
HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595－48－6066　ＦＡＸ　0595－48－6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承　認				管理建築士	印
		田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 菅室　敦司	菅室
図面提出日	2024／03／22				

３階男女便所Ｂ 現　況	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする



男子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		2	撤去

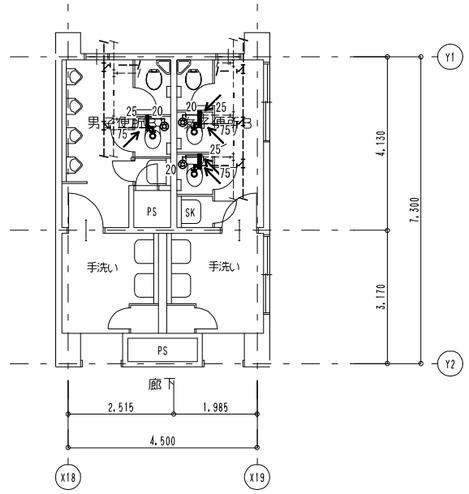
女子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		3	撤去

３階男女便所Ｂ 改　修　後	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

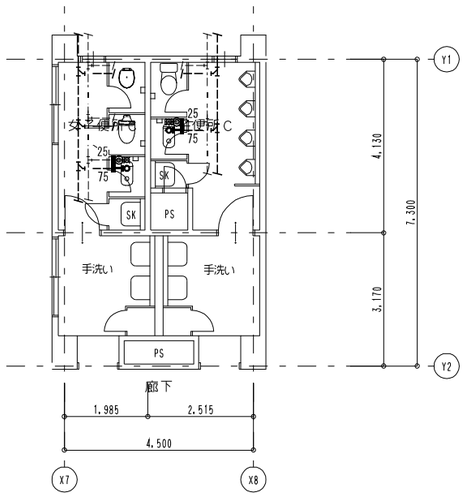
※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事



３階男女便所Ｃ 現　況	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
既設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す（残置）	－－－－－
既設配管切断箇所を示す	‖
手はつり箇所を示す	○ ⊠

※撤去排水管は鋼管管とする。
　撤去給水管は鋼管とする



女子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		3	撤去
洋風便器		1	既設再利用

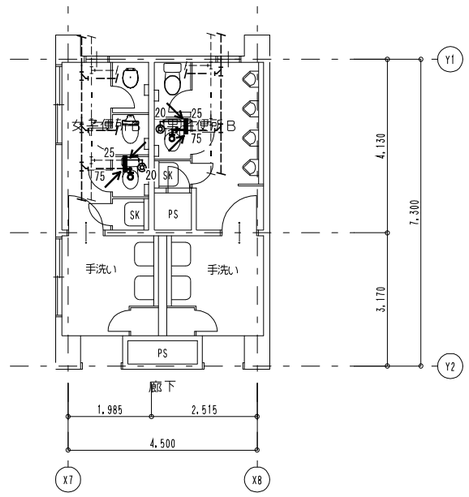
男子便所　既存機器表

和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器	普通便座のみ撤去	1	撤去
紙巻器		2	撤去

３階男女便所Ｃ 改　修　後	Ａ２：Ｓ＝１／１００ Ａ３：Ｓ＝１／１４１

凡例	
新設配管を示す（撤去）	――――
既設配管を示す	－－－－－
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探査共）	○ ⊠

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事



特記	工事名	梅が丘小学校児童用トイレ等整備工事		
	図名	管理特別普通教室棟３階便所平面図（１） 現況・改修後	縮尺 A2：1／100 A3：1／141	図面番号 Ｍ－０８

HAKUHO Architech
白鳳アーキテック　株式会社
１級建築士事務所　登録（三重１－１９８７号）
〒518－0775　三重県名張市希央台5番町109番地
ＴＥＬ　0595-48-6066　ＦＡＸ　0595-48-6067
E-mail　h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認				管理建築士	印
	田中	西尾	安井	１級　２５６６３０号 萱室　敦司	萱室
図面提出日	2024／03／22				